

3章 従業員アンケートの分析編

1節 個人属性と現在の働き方と仕事・働き方に対する評価

1. 個人属性

(1) 現在の年齢

回答者の現在の年齢は「55～59歳」が53.6%を占め、残りを「60～64歳」が39.3歳、「65歳以上」が4.5%を占めており、平均すると59.0歳になる（図表3-1）。なお、以下の分析からは、「無回答」の件数（25件）を除いた951件で分析を行うことにする。

図表3-1. 現在の年齢（N=976人）

（単位：％）

55～59歳	60～64歳	65歳以上	無回答	平均（歳）	標準偏差
53.6	39.3	4.5	2.6	59.0	3.2

(2) 性別

回答者の性別は「男性」が90.1%、「女性」が9.1%である（図表3-2）。

図表3-2. 性別（N=951人）

（単位：％）

男性	女性	無回答
90.7	9.1	0.1

(3) 最終学歴

回答者の最終学歴（中退は卒業に含む）は、「小・中学・高校卒」が49.1%で半数以上を占め、残りを「大学・大学院卒」が39.6%、「短大・高専・専修・専門学校」が10.3%を占めている（図表3-3）。なお、「大学・大学院卒」の内訳は、「文系大学卒」が27.4%を占め最も多く、ついで、「理系大学卒」（10.2%）がこれに続いている。

図表 3-3. 最終学歴 (N=951 人)

(単位：%)

文系 大学院卒	理系 大学院卒	文系 大学卒	理系 大学卒	短大・ 高専卒	専門 学校卒	小・中 学・高 校卒	その他	無 回答
0.8	1.2	27.4	10.2	4.8	5.5	49.1	0.1	0.8

2. 現在の働き方（職種）と仕事内容

(1) 現在の雇用形態

現在の雇用形態は、「正社員」が 69.3%、「非正社員」が 28.6%である（図表 3-4）。

図表 3-4. 現在の雇用形態 (N=951 人)

(単位：%)

正 社員	非 正 社員	無 回 答
69.3	28.6	2.1

(2) 従事している現在の主な仕事（職種）

従事している現在の主な仕事（職種）は、「管理的職業従事者」が 32.8%で最も多く、次いで、「専門的・技術的職業従事者」（15.7%）、「事務従事者」（14.4%）、「サービス職業従事者」（10.5%）がこれに続いている（図表 3-5）。

これを雇用形態別にみると、第 1 に、正社員では「管理的職業従事者」が多くなっている。第 2 に、「管理的職業従事者」以外の仕事については、雇用形態に関わらず、従事している比率はほぼ同じである。

正社員に関して、第 1 に、年齢別にみると、「55～59 歳」で「管理的職業従事者」が多くなっているが、「管理的職業従事者」以外の仕事については、年齢に関わらず、従事している比率はほぼ同じである。第 2 に、勤務している企業の規模別にみると、規模が大きい企業に勤務している者ほど、「管理的職業従事者」が多くなっている。

図表3-5. 従事している現在の主な仕事

(単位：%)

雇用形態	合計	件数	管理的職業従事者	専門的・技術的職業従事者	事務従事者	販売従事者	サービス職業従事者	保安職業従事者	生産工程従事者	輸送・機械運転従事者	建設・採掘従事者	運搬・清掃・包装等従事者	その他の職業従事者	無回答	
正社員	正社員	951	32.8	15.7	14.4	2.9	10.5	3.8	2.8	7.7	0.2	3.0	4.5	1.6	
	非正社員	659	38.5	15.8	13.8	3.0	9.6	2.7	2.4	7.3	0.2	2.4	3.8	0.5	
正社員	年齢	55～59歳	272	20.6	16.5	15.8	2.9	12.9	6.3	3.7	8.5	0.4	4.8	6.6	1.1
		60歳以上	441	42.0	15.6	12.9	2.9	8.6	2.0	1.8	7.0	0.2	2.3	3.9	0.7
	企業規模	1000人以上	218	31.7	16.1	15.6	3.2	11.5	4.1	3.7	7.8	-	2.8	3.7	-
		300～999人	89	48.3	21.3	15.7	2.2	4.5	1.1	-	3.4	-	1.1	2.2	-
1000～2999人	227	49.3	16.3	11.9	4.4	7.5	0.4	2.2	2.2	3.1	-	1.3	3.1	0.4	
	266	30.8	14.3	15.4	2.3	12.8	5.6	1.1	1.1	10.5	0.4	3.0	3.4	0.4	
99人以下	64	23.4	15.6	12.5	1.6	10.9	1.6	9.4	9.4	9.4	-	4.7	10.9	-	

(3) 就いている役職

現在の会社で就いている役職は、「一般社員」が39.3%で最も多く、ついで、「部長クラス」(17.4%)、「課長クラス」(14.2%)がこれに続いている(図表3-6)。

これを雇用形態別にみると、正社員では「課長クラス」以上の高い役職に就いている者が多くなっている。

正社員に関して、第1に、年齢別にみると、「55～59歳」で「課長クラス」以上の高い役職に就いている者、これに対して、「60歳以上」で「一般社員」を挙げる者が多くなっている。第2に、勤務している企業の規模別にみると、規模が大きい企業に勤務している者ほど、概ね、高い役職に就いている者、これに対して、規模が小さい企業に勤務している者ほど、概ね、低い役職に就いている者が多くなっている。

図表3-6. 就いている役職

(単位：%)

		件数	社長・役員	部長・部長クラス	課長・課長クラス	係長・係長クラス	一般社員	その他	無回答	
合計		951	1.9	17.4	14.2	4.6	39.3	15.1	7.5	
雇用形態	正社員	659	2.7	24.7	20.3	5.2	43.7	2.9	0.5	
	非正社員	272	-	-	-	3.3	29.4	44.9	22.4	
正社員	年齢	55～59歳	441	3.4	25.6	21.1	6.3	42.0	1.1	0.5
		60歳以上	218	1.4	22.9	18.8	2.8	47.2	6.4	0.5
	企業規模	1000人以上	89	3.4	28.1	25.8	3.4	31.5	6.7	1.1
		300～999人	227	4.8	32.6	23.8	5.3	31.3	2.2	-
		100～299人	266	1.1	18.8	17.3	4.9	54.9	2.3	0.8
		99人以下	64	1.6	18.8	14.1	9.4	53.1	3.1	-

(4) 出勤日数と1日の実労働時間

一週間の平均の実出勤日数は、「5日」が72.3%で最も多く、ついで、「6日以上」(11.8%)でこれに続いており、平均すると5.0日になる(図表3-7)。

これを雇用形態別にみると、正社員では平均すると5.1日で、これに対して、非正社員では、正社員と同様に、「5日」が70.2%で最も多いが、「2日～4日」が15.0%を占めているため、平均すると正社員よりも短い4.8日になる。

正社員に関して、年齢別にみると、年齢に関わらず、実出勤日数はほぼ同じである。

図表 3-7. 一週間の平均実出勤日数

(単位：%)

		件数	2日	3日	4日	5日	6日以上	無回答	平均(日)	標準偏差	
合計		951	0.6	1.5	4.1	72.3	11.8	9.7	5.0	0.6	
雇用形態	正社員	659	-	-	2.7	74.1	12.7	10.5	5.1	0.4	
	非正社員	272	2.2	5.1	7.7	70.2	9.6	5.1	4.8	0.8	
正社員	年齢	55～59歳	441	-	-	1.4	76.6	14.5	7.5	5.1	0.4
		60歳以上	218	-	-	5.5	68.8	9.2	16.5	5.0	0.4

つぎに、1日の平均実労働時間についてみると、「8～9時間未満」が48.1%を占め最も多く、ついで、「7～8時間」(25.1%)、「9時間以上」(20.3%)がこれに続いている(図表3-8)。

これを雇用形態別にみると、非正社員(8.0時間)よりも正社員(8.6時間)で1日の平均実労働時間が長くなっている。

正社員に関して、第1に、年齢別にみると、年齢に関わらず、1日の平均実労働時間はほぼ同じである。第2に、職種別にみると、「保安+生産工程+輸送+建設+運搬・清掃」(10.0時間)で長く、「事務従事者」(7.8時間)で短くなっている。第3に、役職別にみると、「一般」で長く、「係長・主任クラス」以上で短くなっている。第4に、勤務している企業の規模別にみると、「1,000人以上」から「99人以下」へと規模が小さくなるのに伴って、1日の平均実労働時間が8.2時間から8.9時間へと長くなる傾向があり、規模が小さい企業に勤務している者ほど、労働時間が長くなっている。

図表 3-8. 1日の平均実労働時間

(単位：%)

		件数	7時間未満	7～8時間未満	8～9時間未満	9時間以上	無回答	平均(時間)	標準偏差	
合計		951	4.4	25.1	48.1	20.3	2.1	8.4	2.06	
雇用形態	正社員	659	1.7	24.0	50.1	22.8	1.5	8.6	2.11	
	非正社員	272	11.4	28.3	44.1	15.1	1.1	8.0	1.91	
正社員	年齢	55～59歳	441	1.1	21.5	51.2	24.3	1.8	8.6	2.10
		60歳以上	218	2.8	28.9	47.7	19.7	0.9	8.4	2.13
	職種	管理的職業従事者	254	1.2	26.0	49.6	22.0	1.2	8.3	1.18
		専門的・技術的職業従事者	104	-	21.2	63.5	14.4	1.0	8.2	0.85
		事務従事者	91	2.2	42.9	49.5	4.4	1.1	7.8	0.64
		販売従事者+サービス職業従事者	83	1.2	12.0	55.4	28.9	2.4	9.1	2.81
	役職	保安+生産工程+輸送+建設+運搬・清掃	99	2.0	17.2	33.3	45.5	2.0	10.0	3.73
		社長・役員+部長クラス	181	2.2	23.2	47.5	24.9	2.2	8.3	1.28
		課長クラス+係長・主任クラス	168	-	32.7	51.8	14.3	1.2	8.1	0.83
	企業規模	一般	288	2.4	17.7	51.7	26.7	1.4	9.0	2.89
		1000人以上	89	2.2	24.7	55.1	18.0	-	8.2	1.44
		300～999人	227	1.3	23.3	48.9	24.7	1.8	8.5	1.62
		100～299人	266	2.3	23.7	49.6	22.6	1.9	8.7	2.47
		99人以下	64	-	28.1	51.6	20.3	-	8.9	2.79

(5) 現在の年間収入

現在の1年間の年収(税込)は、「200～300万円」が26.3%で最も多く、次いで、「300～400万円」(18.6%)、「200万円未満」(13.9%)、「600～800万未満」(12.7%)でこれに続いており、「500万円未満」で全体の7割弱を占めている(図表3-9)。

これを雇用形態別にみると、非正社員よりも正社員で年収が高くなる傾向が見られる。

正社員に関して、第1に、年齢別にみると、「60歳以上」よりも「55～59歳」で年収が高くなる傾向が見られる。第2に、職種別にみると、「保安+生産工程+輸送+建設+運搬・清掃」で年収が少なく、「管理的職業従事者」で多くなっている。第3に、役職別にみると、役職が高くなるほど、第4に、勤務している企業の規模別にみると、規模が大きい企業に勤務している者ほど、年収が高くなる傾向が見られる。

図表3-9. 現在の年間収入

(単位：%)

件数	200万円未満	200万円～300万円未満	300万円～400万円未満	400万円～500万円未満	500万円～600万円未満	600万円～800万円未満	800万円～1000万円未満	1000万円以上	無回答		
										13.9	26.3
合計	951	13.9	26.3	18.6	10.2	7.9	12.7	5.3	3.4	1.8	
雇用形態											
正社員	659	7.4	22.9	19.3	11.8	9.4	16.1	7.6	4.9	0.6	
非正社員	272	30.1	34.2	17.3	7.0	4.0	5.1	-	-	2.2	
年齢	55～59歳	441	5.7	19.3	15.9	12.2	9.8	19.7	9.8	6.8	0.9
	60歳以上	218	11.0	30.3	26.1	11.0	8.7	8.7	3.2	0.9	-
職種	管理的職業従事者	254	1.6	8.3	10.6	13.0	12.2	28.0	15.0	11.4	-
	専門的・技術的職業従事者	104	2.9	22.1	22.1	14.4	13.5	14.4	6.7	1.9	1.9
	事務従事者	91	5.5	25.3	29.7	14.3	9.9	12.1	1.1	1.1	1.1
	販売従事者+サービス職業従事者	83	10.8	42.2	27.7	4.8	3.6	7.2	3.6	-	-
	保安+生産工程+輸送+建設+運搬・清掃	99	23.2	40.4	21.2	10.1	2.0	3.0	-	-	-
役職	社長・役員+部長クラス	181	0.6	4.4	9.9	12.2	9.4	29.3	19.3	14.9	-
	課長クラス+係長・主任クラス	168	1.2	10.1	20.8	16.1	16.7	25.0	6.5	3.0	0.6
	一般	288	15.6	41.7	25.0	8.7	4.5	3.1	0.3	-	1.0
企業規模	1000人以上	89	2.2	11.2	13.5	11.2	12.4	24.7	16.9	7.9	-
	300～999人	227	5.3	16.7	16.7	13.7	9.3	19.8	9.3	8.4	0.9
	100～299人	266	7.9	29.7	23.3	10.2	9.4	12.4	4.5	2.3	0.4
	99人以下	64	15.6	31.3	21.9	15.6	6.3	7.8	1.6	-	-

(6) 年金の受給状況と収入に占める年金の割合

現在、年金を「受給している」は28.9%、「受給していない」は69.5%である(図表3-10)。

これを雇用形態別にみると、正社員よりも非正社員で、年金を受給している者が多くなっている。

正社員に関して、第1に、職種別にみると、「保安+生産工程+輸送+建設+運搬・清掃」及び「販売従事者+サービス職業従事者」で年金を受給している者が多く、これに対して、「管理的職業従事者」及び「専門的・技術的職業従事者」で少なくなっている。第2に、役職別にみると、「一般」である者、第3に、勤務している企業の規模別にみると、規模が小さい企業に勤務している者ほど、年金を受給している者が多くなっている。

図表 3-10. 年金の受給状況

(単位：%)

		件数	受給している	受給していない	無回答	
合計		951	28.9	69.5	1.6	
雇用形態	正社員	659	18.2	81.3	0.5	
	非正社員	272	55.9	42.6	1.5	
正社員	職種	管理的職業従事者	254	14.6	85.0	0.4
		専門的・技術的職業従事者	104	14.4	85.6	-
		事務従事者	91	22.0	76.9	1.1
		販売従事者+サービス職業従事者	83	24.1	74.7	1.2
		保安+生産工程+輸送+建設+運搬・清掃	99	24.2	75.8	-
	役職	社長・役員+部長クラス	181	13.3	86.2	0.6
		課長クラス+係長・主任クラス	168	12.5	87.5	-
		一般	288	22.2	77.1	0.7
	企業規模	1000人以上	89	12.4	85.4	2.2
		300~999人	227	16.3	83.7	-
100~299人		266	18.4	81.6	-	
99人以下		64	31.3	67.2	1.6	

(7) 収入に占める年金の割合

現在、年金を受給している者のなかで、すべての収入に占める年金の割合についてみると、「3割」が20.7%を占め最も多く、ついで、「2割」(17.8%)、「6割以上」(15.3%)、「5割」(14.2%)がこれに続いており、平均すると3.6割になる(図表3-11)。

これを雇用形態別にみると、正社員よりも非正社員で、収入に占める年金の割合が多くなっている。

正社員に関して、第1に、職種別にみると、「保安+生産工程+輸送+建設+運搬・清掃」及び「事務従事者」で収入に占める年金の割合が多く、これに対して、「専門的・技術的職業従事者」で少なくなっている。第2に、役職別にみると、「課長クラス+係長・主任クラス」以上で、収入に占める年金の割合が多くなっている。第3に、勤務している企業の規模別にみると、規模と収入に占める年金の割合の間に有意な関係が見られない。

図表 3-11. 収入に占める年金の割合

(単位：%)

		件数	1割	2割	3割	4割	5割	6割以上	無回答	平均(割)	標準偏差	
合計		951	12.4	17.8	20.7	13.8	14.2	15.3	5.8	3.6	1.94	
雇用形態	正社員	659	18.3	22.5	25.0	13.3	9.2	7.5	4.2	3.0	1.66	
	非正社員	272	7.2	14.5	17.8	14.5	17.1	21.7	7.2	4.1	2.01	
正社員	職種	管理的職業従事者	254	21.6	21.6	21.6	13.5	8.1	8.1	5.4	3.0	1.93
		専門的・技術的職業従事者	104	33.3	20.0	26.7	13.3	6.7	-	-	2.4	1.25
		事務従事者	91	10.0	15.0	30.0	15.0	10.0	15.0	5.0	3.5	1.63
		販売従事者+サービス職業従事者	83	15.0	35.0	40.0	-	10.0	-	-	2.6	1.07
		保安+生産工程+輸送+建設+運搬・清掃	99	12.5	16.7	16.7	25.0	8.3	12.5	8.3	3.5	1.64
	役職	社長・役員+部長クラス	181	20.8	20.8	25.0	8.3	12.5	8.3	4.2	3.2	2.12
		課長クラス+係長・主任クラス	168	23.8	14.3	19.0	14.3	14.3	9.5	4.8	3.2	1.77
		一般	288	15.6	26.6	26.6	14.1	6.3	6.3	4.7	2.9	1.43
	企業規模	1000人以上	89	18.2	27.3	18.2	9.1	9.1	18.2	-	3.2	1.75
		300~999人	227	18.9	24.3	24.3	18.9	8.1	5.4	-	2.9	1.54
100~299人		266	20.4	18.4	26.5	8.2	12.2	8.2	6.1	3.1	1.86	
99人以下		64	15.0	30.0	25.0	15.0	5.0	-	10.0	2.6	1.11	

3. 転職の経験

(1) これまでの転職経験

これまでの転職回数についてみると（図表3-12）、「1回」が45.4%で最も多く、ついで、「2回」（18.1%）、「3回」（12.8%）がこれに続いている。

これを雇用形態別にみると、正社員よりも非正社員で、転職回数が多くなっている。

正社員に関して、第1に、年齢別にみると、年齢に関わらず、これまでの転職回数はほぼ同じである。第2に、職種別にみると、「保安+生産工程+輸送+建設+運搬・清掃」及び「販売従事者+サービス職業従事者」で転職回数が多く、これに対して、「管理的職業従事者」で少なくなっている。第3に、役職別にみると、役職が低いほど、第4に、勤務している企業の規模別にみると、規模が小さい企業に勤務している者ほど、転職回数が多くなっている。

図表3-12. これまでの転職経験

（単位：％）

		件数	1回	2回	3回	4回	5回	6回以上	無回答	
合計		951	45.4	18.1	12.8	7.7	6.3	6.3	3.4	
雇用形態	正社員	659	47.5	15.8	13.7	7.7	6.4	5.9	3.0	
	非正社員	272	43.0	23.2	11.0	7.4	5.9	7.7	1.8	
正社員	年齢	55～59歳	441	48.5	15.6	11.6	8.2	7.9	5.2	2.9
		60歳以上	218	45.4	16.1	17.9	6.9	3.2	7.3	3.2
	職種	管理的職業従事者	254	64.2	14.2	9.4	5.1	1.6	2.8	2.8
		専門的・技術的職業従事者	104	38.5	23.1	17.3	2.9	10.6	3.8	3.8
		事務従事者	91	53.8	15.4	15.4	6.6	4.4	2.2	2.2
		販売従事者+サービス職業従事者	83	28.9	10.8	20.5	18.1	13.3	4.8	3.6
		保安+生産工程+輸送+建設+運搬・清掃	99	28.3	14.1	14.1	13.1	8.1	20.2	2.0
	役職	社長・役員+部長クラス	181	66.9	13.3	8.8	2.8	2.2	2.8	3.3
		課長クラス+係長・主任クラス	168	58.9	16.1	13.7	3.0	3.0	1.8	3.6
		一般	288	29.2	16.3	17.0	13.5	11.5	10.8	1.7
	企業規模	1000人以上	89	62.9	16.9	7.9	4.5	1.1	3.4	3.4
		300～999人	227	52.9	14.5	13.7	6.2	4.8	4.4	3.5
		100～299人	266	39.8	17.7	14.7	10.2	8.6	6.8	2.3
		99人以下	64	39.1	10.9	17.2	9.4	9.4	9.4	4.7

(2) 過去3年間における転職経験

過去3年間における転職回数についてみると（図表3-13）、「1回」が84.1%で最も多く、ついで、「2回」（8.3%）、「3回」（1.1%）がこれに続いている。

これを雇用形態別にみると、雇用形態に関わらず、過去3年間の転職回数はほぼ同じである。

正社員に関して、第1に、年齢別にみると、年齢に関わらず、過去3年間の転職回数はほぼ同じである。第2に、職種別にみると、「保安+生産工程+輸送+建設+運搬・清掃」及び「販売従事者+サービス職業従事者」で過去3年間の転職回数が多く、これに対して、「管理的職業従事者」で少なくなっている。第3に、役職別にみると、役職が低いほど、第4に、勤務している企業の規模別にみると、規模が小さい企業に勤務している者ほど、過去3年間における転職回数が多くなっている。

図表 3-13. 過去 3 年間における転職経験

(単位：%)

		件数	1回	2回	3回	4回	5回	6回以上	無回答	
合計		951	84.1	8.3	1.1	0.2	0.3	-	6.0	
雇用形態	正社員	659	84.7	7.7	1.4	0.3	0.5	-	5.5	
	非正社員	272	84.2	10.3	0.4	-	-	-	5.1	
正社員	年齢	55～59歳	441	85.7	6.6	1.8	0.5	-	5.0	
		60歳以上	218	82.6	10.1	0.5	-	0.5	-	6.4
	職種	管理的職業従事者	254	87.4	3.9	1.6	-	-	-	7.1
		専門的・技術的職業従事者	104	84.6	8.7	1.9	-	-	-	4.8
		事務従事者	91	94.5	1.1	-	-	-	-	4.4
		販売従事者+サービス職業従事者	83	77.1	13.3	3.6	-	-	-	6.0
		保安+生産工程+輸送+建設+運搬・清掃	99	74.7	19.2	-	2.0	3.0	-	1.0
	役職	社長・役員+部長クラス	181	91.7	1.1	2.2	-	-	-	5.0
		課長クラス+係長・主任クラス	168	86.3	4.8	0.6	-	-	-	8.3
		一般	288	81.3	12.8	1.4	0.7	0.7	-	3.1
	企業規模	1000人以上	89	91.0	2.2	1.1	-	-	-	5.6
		300～999人	227	84.1	8.8	1.8	-	-	-	5.3
		100～299人	266	81.6	9.4	1.5	-	0.8	-	6.8
		99人以下	64	89.1	6.3	-	1.6	1.6	-	1.6

2 節 現在の勤務先の概要と現在の勤務先に転職した過程

1. 現在の会社（勤務先）の概要

（1）会社（勤務先）の業種

会社（勤務先）の業種は、「サービス業」が 24.4% で最も多く、次いで、「運輸業、郵便業」（16.5%）、「製造業」（12.3%）、「医療・福祉」（8.6%）がこれに続いている（図表 3-14）。

これを雇用形態別にみると、雇用形態に関わらず、会社（勤務先）の業種の構成比率はほぼ同じである。

正社員に関して、第 1 に、年齢別にみると、年齢に関わらず、会社（勤務先）の業種の構成比率はほぼ同じである。第 2 に、役職別にみると、役職が高くなるほど、「建設業」、「製造業」及び「卸売業・小売業」が、これに対して、役職が低くなるほど、「運輸業、郵便業」を挙げる者が多くなっている。第 3 に、勤務している企業の規模別にみると、規模が大きい企業に勤務している者ほど、概ね、「製造業」及び「卸売業・小売業」、規模が小さい企業に勤務している者ほど、概ね、「運輸業、郵便業」及び「サービス業」、を挙げる者が多くなっている。

図表3-14. 会社（勤務先）の業種

(単位：%)

件数	鉱業・採石業、砂利採取業	建設業	製造業	電気・ガス・熱供給・水道業	情報通信業	運輸業、郵便業	卸売業、小売業	金融業、保険業	不動産業、物品賃貸業	学術研究、専門・技術サービス業	宿泊業、飲食サービス業	生活関連サービス業、娯楽業	教育・学習支援業	医療福祉	複合サービス事業	サービス業（他に分類されないもの）	その他の産業	無回答
951	-	4.6	12.3	0.5	1.3	16.5	5.6	2.5	1.7	2.9	2.2	1.8	0.1	8.6	5.8	24.4	7.8	1.4
659	-	5.3	12.7	0.3	1.5	17.8	6.2	2.6	1.2	3.3	2.1	1.8	0.2	7.9	5.3	25.0	6.4	0.3
272	-	3.3	11.4	1.1	0.7	14.0	4.0	2.6	2.9	2.2	1.8	1.5	-	11.0	7.4	23.2	11.4	1.5
441	-	5.0	12.0	0.2	1.8	17.9	6.3	2.9	1.4	4.5	2.3	1.8	0.2	7.5	5.4	24.3	6.1	0.2
218	-	6.0	14.2	0.5	0.9	17.4	6.0	1.8	0.9	0.9	1.8	1.8	-	8.7	5.0	26.6	6.9	0.5
181	-	10.5	16.6	1.1	2.2	7.7	9.4	2.2	2.2	4.4	0.6	1.1	0.6	6.6	5.0	23.2	6.6	-
168	-	7.1	15.5	-	1.2	13.1	5.4	3.0	1.2	4.8	3.0	-	-	6.5	5.4	26.8	7.1	-
288	-	1.0	9.4	-	1.0	26.4	4.2	2.8	0.7	2.1	2.8	3.1	-	9.4	5.9	24.3	6.3	0.7
89	-	6.7	13.5	-	3.4	11.2	14.6	5.6	-	5.6	1.1	3.4	-	4.5	9.0	15.7	4.5	1.1
227	-	6.2	16.7	0.4	2.6	12.8	5.7	1.3	0.4	4.0	1.8	1.3	0.4	12.3	5.7	23.8	4.4	-
266	-	4.9	8.6	0.4	-	22.9	4.1	2.6	2.3	3.0	3.4	1.5	-	4.9	3.8	29.7	7.5	0.4
64	-	3.1	7.8	-	1.6	20.3	4.7	3.1	1.6	-	-	3.1	-	10.9	4.7	26.6	12.5	-

(2) 会社（勤務先）の従業員規模

会社（勤務先）の従業員規模は「100～299人」が38.6%で最も多く、次いで、「300～999人」（34.0%）、「1,000人以上」（12.6%）がこれに続いている（図表3-15）。

これを雇用形態別にみると、非正社員は正社員よりも「規模が小さい企業」に勤務している者が多くなっている。

正社員に関して、第1に、年齢別にみると、年齢に関わらず、勤務している企業の規模（従業員数）はほぼ同じである。第2に、職種別にみると、「保安+生産工程+輸送+建設+運搬・清掃」及び「販売従事者+サービス職業従事者」で規模が小さい企業に勤務している者、これに対して、「管理的職業従事者」及び「専門的・技術的職業従事者」で規模が大きい企業に勤務している者、が多くなっている。第3に、役職別にみると、役職が高くなるほど、規模が大きい企業に勤務している者が多くなっている。

図表3-15. 会社（勤務先）の従業員規模

（単位：％）

		件数	1000人以上	300～999人	100～299人	30～99人	5～29人	4人以下	わからない	無回答
合計		951	12.6	34.0	38.6	8.8	1.5	0.1	2.8	1.6
雇用形態										
正社員		659	13.5	34.4	40.4	8.3	1.4	-	1.2	0.8
非正社員		272	10.7	33.8	35.7	9.9	1.5	0.4	7.0	1.1
正社員	年齢									
	55～59歳	441	13.8	35.6	41.0	6.6	0.9	-	1.1	0.9
	60歳以上	218	12.8	32.1	39.0	11.9	2.3	-	1.4	0.5
	職種									
	管理的職業従事者	254	16.9	44.1	32.3	4.7	1.2	-	-	0.8
	専門的・技術的職業従事者	104	18.3	35.6	36.5	7.7	1.9	-	-	-
	事務従事者	91	15.4	29.7	45.1	6.6	2.2	-	-	1.1
	販売従事者+サービス職業従事者	83	7.2	32.5	48.2	8.4	1.2	-	1.2	1.2
	保安+生産工程+輸送+建設+運搬・清掃	99	5.1	16.2	55.6	15.2	1.0	-	7.1	-
	役職									
社長・役員+部長クラス	181	15.5	47.0	29.3	6.6	0.6	-	-	1.1	
課長クラス+係長・主任クラス	168	15.5	39.3	35.1	6.5	2.4	-	-	1.2	
一般	288	9.7	24.7	50.7	10.8	1.0	-	2.8	0.3	

(3) 職場（事業所）の所在地

職場（事業所）の所在地は「首都圏、京阪神都市圏、中京都市圏、札幌・仙台・新潟・静岡・浜松・広島・岡山・北九州・福岡以外の地域（その他の地域）」が最も多く（32.6%）、次いで、「首都圏」（32.1%）、「札幌・仙台・新潟・静岡・浜松・広島・岡山・北九州・福岡」（15.2%）がこれに続いている（図表3-16）。

これを雇用形態別にみると、正社員では「首都圏」、これに対して、非正社員では「札幌・仙台・新潟・静岡・浜松・広島・岡山・北九州・福岡」及び「その他の地域」を挙げる者が多くなっている。

正社員に関して、年齢別にみると、年齢に関わらず、職場の所在地の構成比率はほぼ同じである。

図表 3-16. 職場（事業所）の所在地

(単位：%)

		件数	首都圏	京阪神都市圏	中京都市圏	山岡札 ・・北 九浜 州州 ・松 ・台 福島 岡・ 新 潟 ・ 岡 静	その他の地域	無回答	
合計		951	32.1	11.4	7.6	15.2	32.6	1.2	
雇用形態	正社員	659	36.1	11.5	7.0	13.2	31.7	0.5	
	非正社員	272	23.5	11.4	8.5	20.6	35.7	0.4	
正社員	年齢	55～59歳	441	35.1	12.0	7.3	13.8	31.5	0.2
		60歳以上	218	38.1	10.6	6.4	11.9	32.1	0.9

2. 現在の仕事・職場の満足度

現在の仕事・職場の満足度についてみると、「仕事内容」（「満足している＋「やや満足している」の合計比率：66.9%）及び「職場での人間関係」（同 64.4%）に満足している者が多くなっている。これに対して、「処遇」（同 48.8%）及び「収入」（同 39.0%）については満足している者が半数にも満たない。こうした状況を反映して、「総合的な満足度」は「満足」（「満足している 18.1%＋「やや満足している」 37.4%）が 56.1%、「どちらともいえない」が 28.9%、「不満」（「あまり満足していない」 11.1%＋「不満である」 2.6%）が 13.7%を占めている（図表 3-17）。

図表 3-17. 現在の仕事・職場の満足度（N=951名）

(単位：%)

	満足している	やや満足している	どちらともいえない	あまり満足していない	不満である	無回答
現在の仕事内容	29.8	37.1	22.4	8.1	1.6	1.1
現在の収入	15.2	23.8	28.5	23.7	7.9	0.9
職場での人間関係	26.2	38.2	25.0	6.6	2.6	1.4
処遇	18.9	29.9	33.6	12.6	3.3	1.7
総合的な満足度	18.7	37.4	28.9	11.1	2.6	1.2

これを雇用形態別にみると（図表 3-18）、正社員ほど「現在の収入」、非正社員ほど「職場の人間関係」に満足している者が多くなっている。また、総合的な満足度については、雇用形態に関わらず、満足度はほぼ同じである。

正社員に関して、第 1 に、年齢別にみると、「60歳以上」のほうが、「現在の収入」、「職場の

人間関係」及び「処遇」に満足している者が多くなっている。こうしたことを反映して「総合的な満足度」は「55～59歳」よりも「60歳以上」で、満足している者が多くなっている。

第2に、職種別にみると、「管理的職業従事者」ですべての項目で、他の職種と比較して、満足度が高く、かつ、「総合的な満足度」も最も高くなっている。これに対して、「保安+生産工程+輸送+建設+運搬・清掃」で「収入」、「販売従事者+サービス職業従事者」で「仕事内容」の満足度や「職場の人間関係」及び「処遇」の満足度、が低くなっている。こうしたことを反映して、「販売従事者+サービス職業従事者」では他の職種と比較して、「総合的な満足度」も最も低くなっている。

第3に、役職別にみると、すべての項目で、役職が高い者ほど、満足度が高く、かつ、「総合的な満足度」も高くなっている。

第4に、勤務している企業の規模別にみると、「仕事内容」、「収入」、「職場の人間関係」及び「処遇」については、規模と有意な関係は見られないが、「総合的な満足度」については、規模が大きい企業に勤務している者ほど、満足度が高くなっている。

図表3-18. 得点化した現在の仕事・職場の満足度

(単位：得点)

		件数	仕事内容	現在の収入	職場の人間関係	処遇	総合的な満足度	
合計		951	3.86	3.15	3.80	3.49	3.59	
雇用形態	正社員	659	3.85	3.20	3.78	3.50	3.61	
	非正社員	272	3.90	3.03	3.86	3.49	3.58	
正社員	年齢	55～59歳	441	3.80	3.14	3.71	3.43	3.52
		60歳以上	218	3.95	3.33	3.90	3.64	3.78
	職種	管理的職業従事者	254	4.02	3.47	3.92	3.68	3.81
		専門的・技術的職業従事者	104	3.84	3.17	3.70	3.43	3.47
		事務従事者	91	3.82	3.31	3.71	3.59	3.62
		販売従事者+サービス職業従事者	83	3.68	2.92	3.63	3.19	3.38
		保安+生産工程+輸送+建設+運搬・清掃	99	3.80	2.84	3.79	3.46	3.54
	役職	社長・役員+部長クラス	181	4.05	3.63	3.97	3.82	3.93
		課長クラス+係長・主任クラス	168	3.90	3.26	3.78	3.44	3.57
		一般	288	3.70	2.86	3.65	3.32	3.40
	企業規模	1000人以上	89	3.82	3.56	3.78	3.53	3.74
		300～999人	227	3.90	3.31	3.77	3.56	3.69
		100～299人	266	3.86	3.02	3.77	3.42	3.53
		99人以下	64	3.76	3.16	3.83	3.62	3.52

(注) 得点：「満足している」×5点+「やや満足している」×4点+「どちらともいえない」×3点+「あまり満足していない」×2点+「不満である」×1点を(件数-無回答の件数)で除した値。

3. 直前の勤務先との関係

(1) 直前の勤務先との賃金比較

直前の勤務先と比べて、現在の賃金はどの程度変化したのかについてみると(図表3-19)、

「3割以上減少」が45.7%で最も多く、ついで、「1～3割減少」(22.2%)、「変わらない」(15.7%)がこれに続いている。ちなみに、「増加した」(「3割以上増加」2.5%+「1～3割増加」4.1%+「1割未満増加」3.2%)は9.8%、「変わらない」は15.7%、「減少した」(「1割未満減少」3.8%+「1～3割減少」22.2%+「3割以上減少」45.7%)は71.7%であり、直前の勤務先と比べて、賃金が減少した者が7割強を占めている。

これを雇用形態別にみると、非正社員は正社員よりも直前の勤務先と比べて、賃金が減少した者、とくに、「3割以上」減少した者が多くなっている。

正社員に関して、第1に、年齢別にみると、「60歳以上」は「55～59歳」よりも直前の勤務先と比べて、賃金が減少した者、とくに、「3割以上」減少した者が多くなっている。

第2に、職種別にみると、事務従事者で、直前の勤務先と比べて、賃金が減少した者、とくに、「3割以上」減少した者が多くなっている。これに対して、「保安+生産工程+輸送+建設+運搬・清掃」で、直前の勤務先と比べて、賃金が減少した者が少なくなっている。

第3に、役職別にみると、役職が高い者ほど、賃金が減少した者、とくに、「3割以上」減少した者が多くなっている。

第4に、勤務している企業の規模別にみると、概ね、規模が大きい企業に勤務している者ほど、賃金が減少した者が多くなっている。

図表3-19. 直前の勤務先との賃金比較

(単位：%)

雇用形態	件数	増加	増加			変わらない	減少			減少	わからない	無回答		
			3割以上増加	1～3割増加	1割未満増加		1割未満減少	1～3割減少	3割以上減少					
合計	951	9.8	2.5	4.1	3.2	15.7	3.8	22.2	45.7	71.7	1.4	1.5		
正社員	659	11.3	3.0	4.2	4.1	19.1	4.6	24.6	38.5	67.7	1.2	0.6		
非正社員	272	6.3	1.5	3.7	1.1	8.1	1.8	15.8	65.1	82.7	1.8	1.1		
正社員	年齢	55～59歳	441	11.8	4.1	4.1	3.6	21.8	5.9	27.2	31.1	64.2	1.6	0.7
		60歳以上	218	10.5	0.9	4.6	5.0	13.8	1.8	19.3	53.7	74.8	0.5	0.5
	職種	管理的職業従事者	254	10.6	4.3	2.4	3.9	23.2	7.1	23.2	34.6	64.9	0.8	0.4
		専門的・技術的職業従事者	104	12.5	2.9	3.8	5.8	19.2	3.8	28.8	32.7	65.3	1.9	1.0
		事務従事者	91	5.5	1.1	2.2	2.2	9.9	3.3	26.4	53.8	83.5	1.1	-
		販売従事者+サービス職業従事者	83	12.0	0.0	10.8	1.2	14.5	1.2	28.9	42.2	72.3	-	1.2
		保安+生産工程+輸送+建設+運搬・清掃	99	14.1	3.0	7.1	4.0	24.2	4.0	18.2	37.4	59.6	2.0	-
	役職	社長・役員+部長クラス	181	11.6	1.7	3.3	6.6	21.0	7.7	26.0	30.9	64.6	1.7	1.1
		課長クラス+係長・主任クラス	168	7.2	3.6	1.8	1.8	23.2	3.6	25.6	38.7	67.9	0.6	1.2
	一般	288	13.6	3.5	6.6	3.5	15.6	3.1	23.3	43.1	69.5	1.4	-	
	企業規模	1000人以上	89	7.9	3.4	3.4	1.1	20.2	3.4	28.1	40.4	71.9	-	-
		300～999人	227	11.9	2.2	4.4	5.3	19.4	6.2	27.3	33.5	67.0	0.9	0.9
		100～299人	266	12.4	3.8	4.1	4.5	16.5	3.8	24.8	40.2	68.8	1.9	0.4
99人以下		64	10.9	3.1	4.7	3.1	26.6	4.7	12.5	43.8	61.0	1.6	-	

(2) 直前の勤務先での雇用形態

直前の勤務先での雇用形態は「正社員」が90.3%、「正社員以外」が8.4%である(図表3-20)。

これを現在の雇用形態別にみると、雇用形態に関わらず、「正社員」が多くなっているが、とくに、現在の雇用形態が正社員でその傾向が顕著に見られる。

正社員に関して、第1に、年齢別にみると、年齢に関わらず、直前の勤務先での雇用形態の構成比率はほぼ同じである。

第2に、職種別にみると、すべての職種で、「正社員」が多くなっているが、とくに、「管理的職業従事者」でその傾向が顕著に見られる。また、「保安+生産工程+輸送+建設+運搬・清掃」では、直前の勤務先での雇用形態が「非正社員」である者が1割強を占めている。

第3に、役職別にみると、役職に関わらず、すべての役職で「正社員」が多くなっているが、とくに、「課長クラス+係長・主任クラス」以上でその傾向が顕著に見られる。

第4に、勤務している企業の規模別にみると、規模に関わらず、すべての規模で「正社員」が多くなっている。

図表3-20. 直前の勤務先での雇用形態

(単位：%)

		件数	正社員	正社員以外	無回答	
合計		951	90.3	8.4	1.3	
雇用形態	正社員	659	94.4	5.2	0.5	
	非正社員	272	82.4	16.9	0.7	
正社員	年齢	55～59歳	441	95.5	3.9	0.7
		60歳以上	218	92.2	7.8	-
	職種	管理的職業従事者	254	97.6	2.0	0.4
		専門的・技術的職業従事者	104	92.3	7.7	-
		事務従事者	91	93.4	6.6	-
		販売従事者+サービス職業従事者	83	96.4	2.4	1.2
		保安+生産工程+輸送+建設+運搬・清掃	99	89.9	10.1	-
	役職	社長・役員+部長クラス	181	97.8	1.7	0.6
		課長クラス+係長・主任クラス	168	98.2	0.6	1.2
		一般	288	91.0	9.0	-
	企業規模	1000人以上	89	98.9	1.1	-
		300～999人	227	94.7	4.8	0.4
		100～299人	266	92.9	7.1	-
		99人以下	64	95.3	3.1	1.6

4. 現在の勤務先に転職した過程

(1) 現在の勤務先に入社するまでの期間

現在の勤務先に入社するまでの期間は、「すぐに」が50.8%を占め最も多く、ついで、「1～3ヶ月未満」(12.4%)、「1日～1ヶ月未満」(10.6%)がこれに続いている(図表3-21)。

これを現在の雇用形態別にみると、「正社員」は「非正社員」よりも「すぐに」の比率が高く、現在の勤務先に入社するまでの期間が短くなっている。

正社員に関して、第1に、年齢別にみると、年齢に関わらず、現在の勤務先に入社するまでの期間はほぼ同じである。

第2に、職種別にみると、「管理的職業従事者」で、「すぐに」の比率が高く、現在の勤務先に入社するまでの期間が短くなっている。これに対して、「保安+生産工程+輸送+建設+運搬・清掃」及び「販売従事者+サービス職業従事者」で、入社するまでの期間が長くなっている。

第3に、役職別にみると、役職が高くなるほど、第4に、規模別にみると、規模が大きい企業に勤務している者ほど、概ね、「すぐに」の比率が高く、現在の勤務先に入社するまでの期間が短くなっている。

図表3-21. 現在の勤務先に入社するまでの期間

(単位：%)

		件数	すぐに	1日 ～ 1カ月未満	1 ～ 3カ月未満	3 ～ 6カ月未満	6 カ月 ～ 1年未満	1 年 ～ 3年未満	無回答	
合計		951	50.8	10.6	12.4	7.6	8.4	8.2	2.0	
雇用形態	正社員	659	55.2	10.3	12.1	7.1	7.4	6.4	1.4	
	非正社員	272	41.5	11.0	13.6	9.2	10.7	12.9	1.1	
正社員	年齢	55～59歳	441	54.2	10.9	10.4	7.5	8.6	6.6	1.8
		60歳以上	218	57.3	9.2	15.6	6.4	5.0	6.0	0.5
	職種	管理的職業従事者	254	76.0	5.9	5.1	5.9	2.4	3.1	1.6
		専門的・技術的職業従事者	104	48.1	13.5	14.4	9.6	10.6	2.9	1.0
		事務従事者	91	53.8	3.3	22.0	5.5	8.8	5.5	1.1
		販売従事者+サービス職業従事者	83	32.5	16.9	15.7	9.6	10.8	12.0	2.4
		保安+生産工程+輸送+建設+運搬・清掃	99	29.3	13.1	17.2	9.1	15.2	16.2	-
	役職	社長・役員+部長クラス	181	78.5	7.2	3.3	5.0	2.8	2.2	1.1
		課長クラス+係長・主任クラス	168	66.7	8.3	10.1	5.4	3.6	3.0	3.0
		一般	288	34.4	13.5	17.7	9.7	12.8	11.5	0.3
	企業規模	1000人以上	89	70.8	5.6	9.0	3.4	5.6	5.6	-
		300～999人	227	55.9	10.6	14.1	8.4	4.0	4.8	2.2
		100～299人	266	51.1	10.5	11.3	7.9	9.8	8.6	0.8
99人以下		64	51.6	15.6	12.5	4.7	12.5	1.6	1.6	

(2) 現在の会社に入社した年齢

現在の会社に入社した年齢は、「55～59歳」が42.5%で最も多く、ついで、「60歳以上」(30.9%)、「52～54歳」(15.1%)がこれに続いており、平均すると57.7歳になる(図表3-22)。

これを現在の雇用形態別にみると、「非正社員」は「正社員」よりも入社した年齢が高くなっている。さらに、正社員に関して、第1に、職種別にみると、職種に関わらず、第2に、役職別にみると、役職に関わらず、第3に、規模別にみると、規模に関わらず、入社した年齢はほぼ同じである。

図表 3-22. 現在の会社に入社した年齢

(単位：%)

		件数	52～54歳	55～59歳	60歳以上	無回答	平均(歳)	標準偏差	
合計		951	15.1	42.5	30.9	11.5	57.7	3.13	
雇用形態	正社員	659	19.3	47.8	22.2	10.8	56.9	2.94	
	非正社員	272	5.5	30.9	52.2	11.4	59.4	2.83	
正社員	職種	管理的職業従事者	254	18.1	47.6	18.9	15.4	56.7	2.73
		専門的・技術的職業従事者	104	16.3	47.1	23.1	13.5	57.1	2.68
		事務従事者	91	27.5	41.8	25.3	5.5	56.7	2.99
		販売従事者+サービス職業従事者	83	16.9	53.0	20.5	9.6	57.1	3.07
		保安+生産工程+輸送+建設+運搬・清掃	99	19.2	47.5	30.3	3.0	57.5	3.38
	役職	社長・役員+部長クラス	181	16.6	51.9	19.3	12.2	56.8	2.70
		課長クラス+係長・主任クラス	168	18.5	46.4	17.3	17.9	56.6	2.69
		一般	288	22.6	47.9	24.0	5.6	57.0	3.09
	企業規模	1000人以上	89	12.4	47.2	21.3	19.1	57.1	2.69
		300～999人	227	22.0	49.8	18.1	10.1	56.6	2.80
		100～299人	266	22.2	45.5	24.8	7.5	57.0	3.19
		99人以下	64	7.8	48.4	26.6	17.2	57.9	2.28

(3) 現在の会社に入社した理由

現在の会社に入社した理由は、「収入のため」が38.7%で最も多く、ついで、「自分の経験や能力を活かしたいから」(29.9%)、「働いて欲しいと頼まれたから」(17.8%)、「職場環境や労働条件がよいから」(11.5%)、「健康のため」(10.8%)がこれに続いている(図表3-23)。

これを現在の雇用形態別にみると、「正社員」ほど、「職場環境や労働条件がよいから」、これに対して、「非正社員」ほど、「収入のため」、「自分の経験や能力を活かしたいから」及び「健康のため」を入社した理由に挙げる者が多くなっている。

正社員に関して、第1に、年齢別にみると、「60歳以上」は「55～59歳」よりも「収入のため」、「働いて欲しいと頼まれたから」及び「健康のため」を挙げる者が多くなっている。

第2に、職種別にみると、「管理的職業従事者」では「働いて欲しいと頼まれたから」、「専門的・技術的職業従事者」では「自分の経験や能力を活かしたいから」及び「やりがいのある仕事だから」、「事務従事者」では「職場環境や労働条件がよいから」、「販売従事者+サービス職業従事者」では「社会の役に立ちたいから」、「保安+生産工程+輸送+建設+運搬・清掃」では「収入のため」及び「健康のため」を挙げる者が多くなっている。

第3に、役職別にみると、役職が高くなるほど、「やりがいがある仕事だから」、「自分の経験や能力を活かしたいから」及び「働いて欲しいと頼まれたから」、これに対して、役職が低くなるほど、「他にすることがないから」、を挙げる者が多くなっている。

第4に、勤務している企業の規模別にみると、規模が大きくなるほど、概ね、「自分の経験や能力を活かしたいから」及び「社会の役に立ちたいから」、これに対して、規模が小さくなるほど、「職場環境や労働条件がよいから」を挙げる者が多くなっている。

図表 3-23. 現在の会社に入社した理由（複数回答）

（単位：％）

		件数	収入のため	職場環境や労働条件がよいから	やりがいのある仕事だから	自分の経験や能力を活かしたいから	組織や肩書きがなくなる と寂しいから	働いて欲しいと頼まれたから	社会の役に立ちたいから	他にすることがないから	健康のため	その他	無回答
合計		951	38.7	11.5	9.7	29.9	0.5	17.8	8.7	6.6	10.8	21.3	1.3
雇用形態													
正社員		659	36.7	12.6	10.2	29.6	0.6	16.7	7.4	5.6	6.8	24.0	1.2
非正社員		272	43.4	8.1	7.7	32.0	0.4	19.9	11.4	9.6	20.6	15.8	1.1
正社員	年齢												
	55～59歳	441	34.2	13.4	10.4	28.3	0.5	14.1	6.8	4.1	3.2	28.3	1.1
	60歳以上	218	41.7	11.0	9.6	32.1	0.9	22.0	8.7	8.7	14.2	15.1	1.4
	職種												
	管理的職業従事者	254	29.1	14.2	13.0	35.8	0.8	22.8	7.5	2.4	7.5	29.9	1.6
	専門的・技術的職業従事者	104	33.7	7.7	13.5	41.3	-	15.4	9.6	6.7	4.8	19.2	1.0
	事務従事者	91	40.7	18.7	5.5	28.6	1.1	20.9	7.7	4.4	8.8	29.7	-
	販売従事者+サービス職業従事者	83	38.6	9.6	7.2	22.9	1.2	8.4	10.8	8.4	3.6	15.7	1.2
	保安+生産工程+輸送+建設+運搬・清掃	99	52.5	12.1	7.1	13.1	-	3.0	4.0	13.1	9.1	15.2	1.0
	役職												
	社長・役員+部長クラス	181	28.7	11.0	14.9	38.1	0.6	24.3	7.2	1.7	7.2	26.5	1.7
	課長クラス+係長・主任クラス	168	26.8	11.9	10.1	30.4	1.2	19.0	6.5	5.4	4.8	29.8	2.4
	一般	288	48.3	14.2	6.9	22.9	-	9.4	8.3	8.3	7.3	19.1	0.3
	企業規模												
1000人以上	89	34.8	9.0	10.1	30.3	-	22.5	10.1	2.2	6.7	27.0	1.1	
300～999人	227	34.8	11.0	14.1	32.6	0.4	18.1	8.4	5.3	6.6	25.6	1.8	
100～299人	266	39.5	13.9	6.8	28.2	1.1	13.2	7.1	6.8	4.9	21.8	0.8	
99人以下	64	35.9	17.2	10.9	23.4	-	17.2	-	7.8	14.1	23.4	1.6	

（４）現在の会社に入社した経路（あっせん機関等）

現在の会社に入社した経路（あっせん機関等）は、「前の会社」が22.5%で最も多く、ついで、「安定所（ハローワーク、パートバンク、人材銀行等）」（22.0%）、「縁故（知人、友人なども含む）」（21.3%）、「出向」（14.3%）、「広告（求人情報誌・インターネット等も含む）」（6.5%）がこれに続いている（図表 3-24）。

これを現在の雇用形態別にみると、「正社員」ほど「出向」、これに対して、「非正社員」ほど「安定所（ハローワーク、パートバンク、人材銀行等）」及び「縁故（知人、友人なども含む）」、を入社した経路に挙げる者が多くなっている。

正社員に関して、第1に、年齢別にみると、「55～59歳」ほど「出向」、これに対して、「60歳以上」ほど、「前の会社」及び「縁故（知人、友人なども含む）」、を挙げる者が多くなっている。

第2に、職種別にみると、「管理的職業従事者」では「出向」、「専門的・技術的職業従事者」では「縁故（知人、友人なども含む）」、「事務従事者」では「前の会社」、「販売従事者+サービス職業従事者」では「広告（求人情報誌・インターネット等も含む）」、「保安+生産工程+輸送+建設+運搬・清掃」では「安定所（ハローワーク、パートバンク、人材銀行等）」を挙げる者が多くなっている。

第3に、役職別にみると、役職が高くなるほど、「前の会社」、これに対して、役職が低くなるほど、「安定所（ハローワーク、パートバンク、人材銀行等）」及び「広告（求人情報誌・インターネット等も含む）」、を挙げる者が多くなっている。

第4に、勤務している企業の規模別にみると、規模が大きくなるほど、「前の会社」、これに対して、規模が小さくなるほど、「広告（求人情報誌・インターネット等も含む）」、を挙げる者が多くなっている。

図表3-24. 現在の会社に入社した経路（あっせん機関等）

（単位：％）

雇用形態	合計											無回答	
	件数	安定先 （ハローワーク、人材紹介等）	ハローワーク・ビジネス・インターネット	民間職業紹介所（学校を除く）	学校（専修学校も含む）	前の会社	出向	出向からの復帰	縁故（知人、友人なども含む）	広告（求人情報誌・インターネット等も含む）	その他		
正社員	正社員	951	22.0	1.2	2.1	0.1	22.5	14.3	0.6	21.3	6.5	8.4	0.9
	非正社員	659	19.6	1.2	2.3	0.2	23.5	17.5	0.5	19.7	6.7	8.0	0.9
	年齢	272	27.2	1.1	1.8	-	20.6	7.0	1.1	24.6	6.3	9.6	0.7
	55～59歳	441	20.0	0.9	2.9	0.2	23.2	20.0	0.5	15.0	8.4	9.3	0.7
	60歳以上	218	18.8	1.8	0.9	-	26.1	12.4	0.5	29.4	3.2	5.5	1.4
	管理的職業従事者	254	7.5	0.4	2.8	0.4	31.5	28.7	-	15.4	3.1	8.3	2.0
	専門的・技術的職業従事者	104	26.0	1.0	-	-	15.4	15.4	1.0	25.0	4.8	11.5	-
	事務従事者	91	16.5	1.1	2.2	-	34.1	15.4	1.1	17.6	2.2	9.9	-
	販売従事者＋サービス職業従事者	83	26.5	3.6	1.2	-	10.8	8.4	-	21.7	18.1	8.4	1.2
	保安＋生産工程＋輸送＋建設＋運搬・清掃	99	42.4	2.0	5.1	-	10.1	3.0	1.0	22.2	12.1	2.0	-
正社員	社長・役員＋部長クラス	181	4.4	-	1.7	-	37.6	27.1	0.6	16.6	0.6	9.9	1.7
	課長クラス＋係長・主任クラス	168	11.3	1.2	3.0	0.6	23.2	27.4	1.2	18.5	4.2	7.7	1.8
	一般	288	34.7	1.4	2.4	-	16.0	5.9	-	21.2	12.5	5.9	-
	1000人以上	89	13.5	1.1	2.2	-	30.3	22.5	-	13.5	3.4	13.5	-
	300～999人	227	14.1	1.8	1.8	0.4	25.1	21.6	0.4	22.9	6.2	4.8	0.9
	100～299人	266	25.6	0.8	3.4	-	20.7	13.9	0.4	18.8	7.1	8.3	1.1
	99人以下	64	20.3	1.6	-	-	20.3	14.1	1.6	17.2	10.9	12.5	1.6

3節 最も長く勤務していた会社の概要と経験した仕事

1. 最も長く勤務していた会社（勤務先）の概要

(1) 最も長く勤務していた会社に入社した年齢

これまで最も長く勤務していた会社に入社した年齢は、「20～30歳未満」が47.2%で最も多く、ついで、「20歳未満」(29.9%)、「30～40歳未満」(16.4%)がこれに続いている（図表3-25）

これを現在の雇用形態別にみると、「正社員」は「非正社員」よりも「20～30歳未満」を挙げる者が多くなっている。

正社員に関して、第1に、年齢別にみると、「55～59歳」で「20～30歳未満」及び「30～40歳未満」、これに対して、「60歳以上」で「20歳未満」を挙げる者が多くなっている。

第2に職種別にみると、「管理的職業従事者」で「20～30歳未満」、「事務従事者」で「20歳未満」、「販売従事者+サービス職業従事者」で「30～40歳未満」及び「40～50歳未満」を挙げる者が多くなっている。

第3に、役職別にみると、役職が高くなるほど「20～30歳未満」、これに対して、役職が低くなるほど、「30～40歳未満」及び「40～50歳未満」、を挙げる者が多くなっている。

第4に、規模別にみると、規模と最も長く勤務していた会社に入社した年齢との間に有意な関係は見られない。

図表3-25. 最も長く勤務していた会社に入社した年齢

(単位：%)

		件数	20歳未満	20歳未満 30歳未満	30歳未満 40歳未満	40歳未満 50歳未満	50歳未満 60歳未満	60歳以上	無回答	
合計		951	29.9	47.2	16.4	5.0	0.4	0.3	0.7	
雇用形態	正社員	659	29.3	48.1	16.2	5.2	0.5	0.2	0.6	
	非正社員	272	32.0	44.5	16.5	5.1	0.4	0.7	0.7	
正社員	年齢	55～59歳	441	27.2	50.8	17.7	3.4	0.2	-	0.7
		60歳以上	218	33.5	42.7	13.3	8.7	0.9	0.5	0.5
	職種	管理的職業従事者	254	30.3	56.3	8.7	3.1	0.4	0.4	0.8
		専門的・技術的職業従事者	104	27.9	41.3	23.1	7.7	-	-	-
		事務従事者	91	34.1	46.2	16.5	3.3	-	-	-
		販売従事者+サービス職業従事者	83	20.5	43.4	25.3	8.4	1.2	-	1.2
		保安+生産工程+輸送+建設+運搬+清掃	99	32.3	38.4	22.2	6.1	-	-	1.0
	役職	社長・役員+部長クラス	181	24.9	64.1	7.2	2.2	-	0.6	1.1
		課長クラス+係長・主任クラス	168	40.5	44.6	10.7	3.0	0.6	-	0.6
		一般	288	26.0	38.9	26.0	8.0	0.7	-	0.3
企業規模	1000人以上	89	31.5	53.9	10.1	4.5	-	-	-	
	300～999人	227	26.4	57.7	11.9	3.1	0.4	-	0.4	
	100～299人	266	32.3	38.0	21.1	7.1	0.8	0.4	0.4	
	99人以下	64	25.0	45.3	21.9	4.7	-	-	3.1	

(2) 最も長く勤務していた会社の業種

最も長く勤務していた会社の業種は、「製造業」が24.5%で最も多く、次いで、「金融・保険業」(11.5%)、「その他の産業(行政機関等)」(10.8%)、「運輸業、郵便業」(10.3%)、「卸売業・小売業」(9.8%)がこれに続いている(図表3-26)。

これを雇用形態別にみると、「正社員」で「金融・保険業」、これに対して、「非正社員」で「その他の産業(行政機関等)」を挙げる者が多くなっている。

正社員に関して、第1に、年齢別にみると、「55～59歳」で「金融・保険業」、これに対して、「60歳以上」で「その他の産業(行政機関等)」を挙げる者が多くなっている。

第2に、役職別にみると、役職が高くなるほど、「金融・保険業」を挙げる者が多くなっている。また、「製造業」については、役職に関わらず、構成比率はほぼ同じである。

第3に、勤務している企業の規模別にみると、規模が大きい企業に勤務している者ほど、「金融・保険業」、これに対して、規模が小さい企業に勤務している者ほど、概ね、「運輸業、郵便業」を挙げる者が多くなっている。

図表3-26. 最も長く勤務していた会社の業種

(単位：%)

件数	農業、林業、漁業	鉱業、採石業、砂利採取業	建設業	製造業	電気・ガス・熱供給・水道業	情報通信業	運輸業 郵便業	卸売業 小売業	金融業 保険業	不動産業 物品賃貸業	学術研究・専門・技術サービス業	宿泊業 飲食サービス業	生活関連サービス業、娯楽業	教育 学習支援業	医療、福祉	複合サービス事業	のサービス業(他に分類されないもの)	その他の産業(行政機関等)	無回答
合計	951	0.5	6.4	24.5	2.0	3.4	10.3	9.8	11.5	0.4	1.5	2.2	1.1	0.8	4.4	1.8	7.7	10.8	0.9
雇用形態																			
正社員	659	0.2	5.9	24.1	2.3	3.9	9.4	10.2	13.5	0.5	1.7	2.7	1.2	0.6	4.4	1.1	8.5	9.1	0.8
非正社員	272	1.5	7.7	25.7	1.5	2.2	12.1	8.5	7.4	0.4	1.1	0.7	0.7	1.5	4.4	3.3	5.5	14.7	1.1
年齢																			
55～59歳	441	0.2	5.7	23.4	1.6	4.8	8.8	10.2	16.8	0.5	2.0	3.4	1.6	0.9	4.3	0.9	8.4	5.9	0.7
60歳以上	218	-	6.4	25.7	3.7	2.3	10.6	10.1	6.9	0.5	0.9	1.4	0.5	-	4.6	1.4	8.7	15.6	0.9
役職																			
社長・役員+部長クラス	181	0.6	7.2	24.9	2.8	7.2	5.0	7.2	20.4	1.1	1.1	0.6	1.1	0.6	2.8	1.1	6.1	9.4	1.1
課長クラス+係長・主任クラス	168	-	5.4	23.8	4.2	2.4	16.7	6.0	14.3	-	1.8	2.4	-	-	1.2	1.8	7.7	11.3	1.2
一般	288	-	5.6	24.7	1.0	2.8	8.0	14.6	9.0	0.3	1.7	4.5	2.1	1.0	7.3	0.7	9.7	6.6	0.3
企業規模																			
1000人以上	89	-	4.5	22.5	4.5	6.7	6.7	7.9	21.3	1.1	2.2	1.1	2.2	-	2.2	-	2.2	13.5	1.1
300～999人	227	-	5.3	23.8	3.5	4.4	6.2	11.0	14.5	0.4	1.8	1.8	0.9	0.9	4.8	1.8	10.1	7.9	0.9
100～299人	266	-	7.1	24.8	0.8	3.0	12.4	10.2	11.3	-	1.9	4.1	1.5	0.8	3.8	0.8	9.0	8.3	0.4
99人以下	64	-	6.3	20.3	1.6	3.1	14.1	9.4	10.9	1.6	-	-	-	-	9.4	1.6	9.4	10.9	1.6

(3) 最も長く勤務していた会社の従業員規模

最も長く勤務していた会社の従業員規模は、「1,000人以上」が52.4%で最も多く、ついで、「300～999人」(18.0%)、「100～299人」(11.8%)がこれに続いている(図表3-27)。

これを雇用形態別にみると、「非正社員」は「正社員」よりも規模が小さい企業に勤務していた者が多くなっている。

正社員に関して、第1に、年齢別にみると、年齢に関わらず、勤務していた企業の規模(従業員数)はほぼ同じである。

第2に、職種別にみると、「保安+生産工程+輸送+建設+運搬・清掃」及び「販売従事者+サービス職業従事者」で規模が小さい企業に勤務していた者、これに対して、「管理的職業従事者」及び「事務従事者」で規模が大きい企業に勤務していた者、が多くなっている。

第3に、役職別にみると、役職が高くなるほど、規模が大きい企業に勤務していた者が多くなっている。

第4に、勤務している企業の規模別にみると、規模が大きい企業に勤務している者ほど、概ね、規模が大きい企業に勤務していた者が多くなっている。

図表3-27. 最も長く勤務していた会社の従業員規模

(単位：%)

		件数	1000人以上	300～999人	100～299人	30～99人	5～29人	4人以下	わからない	無回答	
合計		951	52.4	18.0	11.8	7.6	6.1	1.1	2.0	1.2	
雇用形態	正社員	659	54.8	17.0	11.2	7.6	5.9	0.8	2.1	0.6	
	非正社員	272	47.8	21.0	12.5	7.4	5.9	1.8	1.5	2.2	
正社員	年齢	55～59歳	441	54.2	16.6	11.8	7.7	6.3	0.9	2.0	0.5
		60歳以上	218	56.0	17.9	10.1	7.3	5.0	0.5	2.3	0.9
	職種	管理的職業従事者	254	75.6	13.0	5.5	3.1	0.8	0.4	0.4	1.2
		専門的・技術的職業従事者	104	49.0	17.3	11.5	10.6	8.7	-	2.9	-
		事務従事者	91	60.4	13.2	9.9	6.6	8.8	-	1.1	-
		販売従事者+サービス職業従事者	83	27.7	31.3	15.7	8.4	9.6	1.2	4.8	1.2
		保安+生産工程+輸送+建設+運搬・清掃	99	27.3	18.2	23.2	15.2	9.1	2.0	5.1	-
	役職	社長・役員+部長クラス	181	76.2	11.0	6.1	3.9	1.1	-	-	1.7
		課長クラス+係長・主任クラス	168	69.0	16.1	8.3	4.2	-	0.6	1.2	0.6
		一般	288	31.9	21.9	16.7	11.5	12.5	1.4	4.2	-
企業規模	1000人以上	89	74.2	14.6	3.4	2.2	3.4	-	2.2	-	
	300～999人	227	62.1	17.6	10.6	5.3	2.2	0.4	0.9	0.9	
	100～299人	266	48.9	14.7	11.7	10.2	10.2	1.1	3.0	0.4	
	99人以下	64	31.3	26.6	18.8	12.5	6.3	1.6	1.6	1.6	

2. 最も長く勤務していた会社で従事していた仕事と専門分野

(1) 従事していた仕事内容(職種)

最も長く勤務していた会社で従事していた仕事内容(職種)は、「管理的職業従事者」が32.5%で最も多く、ついで、「専門的・技術的職業従事者」(24.1%)、「事務従事者」(14.6%)、「販売従事者」(7.6%)がこれに続いている(図表3-28)。

これを雇用形態別にみると、「正社員」は「非正社員」よりも「事務従事者」を挙げる者が多くなっている。

正社員に関して、第1に、年齢別にみると、「55～59歳」で「管理的職業従事者」、「60歳以上」で「専門的・技術的職業従事者」、を挙げる者が多くなっている。

第2に、役職別にみると、役職が高くなるほど、「管理的職業従事者」、これに対して、役職が低くなるほど、「販売従事者」、「サービス職業従事者」及び「生産工程従事者」を挙げる者が多くなっている。

第3に、勤務している企業の規模別にみると、規模が大きい企業に勤務している者ほど、「事務従事者」、これに対して、規模が小さい企業に勤務している者ほど、「生産工程従事者」及び「輸送・機械運転従事者」を挙げる者が多くなっている。

図表3-28. 従事していた仕事内容（職種）

（単位：％）

		件数	管理的職業	専門的・技術的職業	事務	販売	サービス職業	保安職業	生産工程	輸送・機械運転	建設・採掘	等運搬・清掃・包装	その他	無回答	
合計		951	32.5	24.1	14.6	7.6	5.3	1.2	5.3	3.6	1.1	0.6	3.9	0.4	
雇用形態	正社員	659	32.3	23.7	15.8	8.5	6.2	1.2	4.7	2.6	0.8	0.5	3.3	0.5	
	非正社員	272	33.1	26.5	10.7	5.1	2.9	1.1	6.6	5.9	1.8	1.1	5.1	-	
正社員	年齢	55～59歳	441	34.2	22.2	15.2	9.1	7.3	0.7	3.9	1.6	0.9	0.5	4.1	0.5
		60歳以上	218	28.4	26.6	17.0	7.3	4.1	2.3	6.4	4.6	0.5	0.5	1.8	0.5
	役職	社長・役員+部長クラス	181	51.4	22.1	11.6	6.6	3.9	-	1.7	-	-	-	1.7	1.1
		課長クラス+係長・主任クラス	168	33.3	22.6	20.8	7.7	4.8	2.4	5.4	0.6	1.2	-	0.6	0.6
		一般	288	18.1	26.0	16.0	10.1	8.3	1.0	6.6	5.6	1.0	1.0	6.3	-
	企業規模	1000人以上	89	37.1	28.1	21.3	2.2	5.6	2.2	3.4	-	-	-	-	-
300～999人		227	37.4	22.5	16.3	9.7	4.8	0.4	4.0	1.3	-	-	3.1	0.4	
100～299人		266	31.2	22.6	14.3	8.6	7.9	1.5	4.9	2.3	1.5	1.1	3.8	0.4	
99人以下		64	17.2	25.0	12.5	9.4	6.3	-	7.8	10.9	1.6	-	7.8	1.6	

（2）就いていた最も高い職位

最も長く勤務していた会社で就いていた最も高い職位は、「課長クラス」が33.6%で最も多く、ついで、「部長クラス」（23.1%）、「一般」（14.9%）、「係長・主任クラス」（14.7%）がこれに続いている（図表3-29）。

これを雇用形態別にみると、「正社員」では「部長クラス」、これに対して、「非正社員」では「係長・主任クラス」を就いていた最も高い職位として挙げる者が多くなっている。

正社員に関して、第1に、年齢別にみると、年齢に関わらず、就いていた最も高い職位の構成比率はほぼ同じである。

第2に、職種別にみると、「管理的職業従事者」で「部長クラス」及び「課長クラス」、「専門的・技術的職業従事者」及び「事務従事者」で「係長・主任クラス」、「保安+生産工程+輸送+建設+運搬・清掃」で「一般」を就いていた最も高い職位として挙げる者が多くなっている。

第3に、役職別にみると、役職が高くなるほど、「部長クラス」、これに対して、役職が

低く なるほど「一般」を就いていた最も高い職位として挙げる者が多くなっている。

第4に、勤務している企業の規模別にみると、規模が小さい企業に勤務している者ほど、「一般」を就いていた最も高い職位として挙げる者が多くなっている。

図表3-29. 就いていた最も高い職位

(単位：%)

		件数	社長・役員	部長・部長クラス	課長・課長クラス	係長・主任クラス	一般社員	その他	無回答	
合計		951	7.6	23.1	33.6	14.7	14.9	5.0	0.9	
雇用形態	正社員	659	7.6	24.6	34.4	13.5	15.3	3.6	0.9	
	非正社員	272	7.0	19.9	31.6	17.6	14.3	8.8	0.7	
正社員	年齢	55～59歳	441	7.9	23.8	34.5	13.6	16.3	2.9	0.9
		60歳以上	218	6.9	26.1	34.4	13.3	13.3	5.0	0.9
	職種	管理的職業従事者	254	6.3	37.4	40.9	8.3	3.1	2.8	1.2
		専門的・技術的職業従事者	104	5.8	17.3	34.6	22.1	18.3	1.9	-
		事務従事者	91	5.5	20.9	34.1	20.9	14.3	4.4	-
		販売従事者+サービス職業従事者	83	10.8	19.3	26.5	15.7	19.3	7.2	1.2
		保安+生産工程+輸送+建設+運搬・清掃	99	9.1	10.1	28.3	10.1	35.4	5.1	2.0
	役職	社長・役員+部長クラス	181	7.2	50.8	34.3	2.2	1.7	2.8	1.1
		課長クラス+係長・主任クラス	168	6.5	16.1	47.0	20.8	6.5	2.4	0.6
		一般	288	8.7	12.5	26.7	17.0	29.9	4.5	0.7
	企業規模	1000人以上	89	4.5	31.5	42.7	11.2	7.9	2.2	-
		300～999人	227	9.7	26.9	33.9	12.8	12.3	4.0	0.4
		100～299人	266	7.5	18.4	35.3	15.8	18.8	2.6	1.5
		99人以下	64	4.7	32.8	23.4	7.8	23.4	6.3	1.6

(3) 最も長く勤務していた会社での専門分野

最も長く勤務していた会社で、「専門分野と言える分野があった」（「専門領域と言える分野があった」44.4%+「どちらかといえば専門領域といえる分野があった」30.1%）は74.5%、「どちらともいえない」が15.9%、「専門分野と言える分野がなかった」（「専門領域と言える分野がなかった」4.6%+「どちらかといえば専門領域といえる分野がなかった」4.4%）は9.0%である（図表3-30）。

これを雇用形態別にみると、雇用形態に関わらず、「専門分野と言える分野があった」比率はほぼ同じである。

正社員に関して、第1に、年齢別にみると、年齢に関わらず、「専門分野と言える分野があった」比率はほぼ同じである。

第2に、職種別にみると、「管理的職業従事者」で「専門分野と言える分野があった」比率が高く、これに対して、「販売従事者+サービス職業従事者」及び「保安+生産工程+輸送+建設+運搬・清掃」で「専門分野と言える分野があった」比率が低くなっている。

第3に、役職別にみると、役職と「専門分野と言える分野があった」比率との間に有意な関係が見られない。

第4に、勤務している企業の規模別にみると、規模が大きい企業に勤務している者ほど、「専門分野と言える分野があった」比率が高くなっている。

図表3-30. 最も長く勤務していた会社での専門分野

(単位：%)

	件数	専門分野があった	専門分野が領域と言え		どちらかといえない	専門分野が領域と言え		専門分野がなかった	無回答	
			分野が領域と言え	専門領域と言え		分野が領域と言え	専門領域と言え			
合計	951	74.5	44.4	30.1	15.9	4.4	4.6	9.0	0.6	
雇用形態										
正社員	659	75.3	45.7	29.6	14.6	4.2	5.3	9.5	0.6	
非正社員	272	74.3	42.3	32.0	18.0	5.1	2.2	7.3	0.4	
正社員	年齢									
	55～59歳	441	76.0	44.0	32.0	14.1	3.9	5.7	9.6	0.5
	60歳以上	218	73.9	49.1	24.8	15.6	5.0	4.6	9.6	0.9
	職種									
	管理的職業従事者	254	76.7	47.6	29.1	13.4	4.3	4.7	9.0	0.8
	専門的・技術的職業従事者	104	92.3	69.2	23.1	5.8	1.0	1.0	2.0	-
	事務従事者	91	72.6	37.4	35.2	15.4	6.6	5.5	12.1	-
	販売従事者+サービス職業従事者	83	62.6	31.3	31.3	24.1	6.0	6.0	12.0	1.2
	保安+生産工程+輸送+建設+運搬・清掃	99	64.7	35.4	29.3	18.2	5.1	12.1	17.2	-
	役職									
	社長・役員+部長クラス	181	80.1	51.9	28.2	11.0	3.9	3.9	7.8	1.1
	課長クラス+係長・主任クラス	168	70.2	44.0	26.2	17.9	4.8	6.5	11.3	0.6
	一般	288	75.7	43.4	32.3	14.2	4.2	5.6	9.8	0.3
企業規模										
1000人以上	89	79.8	46.1	33.7	9.0	6.7	4.5	11.2	-	
300～999人	227	77.1	45.4	31.7	11.0	4.8	6.6	11.4	0.4	
100～299人	266	74.4	46.2	28.2	18.0	3.0	3.8	6.8	0.8	
99人以下	64	65.6	45.3	20.3	20.3	4.7	7.8	12.5	1.6	

3. 最も長く勤務していた会社での在籍年数と経験した仕事内容（職種）

(1) 在籍年数

最も長く勤務していた会社での在籍年数は、「30～40年未満」が43.3%で最も多く、ついで、「20～30年未満」(21.1%)、「10～20年未満」(15.2%)、「40年以上」(12.5%)がこれに続いている(図表3-31)。

これを雇用形態別にみると、「正社員」よりも「非正社員」で最も長く勤務していた会社での在籍年数が長くなっている。

正社員に関して、第1に、年齢別にみると、「55～59歳」よりも「60歳以上」で在籍年数が長くなっている。

第2に、職種別にみると、「管理的職業従事者」で在籍年数が長く、これに対して、「販売従事者+サービス職業従事者」及び「保安+生産工程+輸送+建設+運搬・清掃」で短くなっている。

第3に、役職別にみると、役職が高くなるほど、第4に、勤務している企業の規模別にみると、規模が大きい企業に勤務している者ほど、在籍年数が長くなっている。

図表 3-31. 最も長く勤務していた会社での在籍年数

(単位：%)

		件数	5年未満	5～10年未満	10～20年未満	20～30年未満	30～40年未満	40年以上	無回答	
合計		951	1.2	6.1	15.2	21.1	43.3	12.5	0.5	
雇用形態	正社員	659	1.2	6.5	16.4	21.9	44.6	8.8	0.6	
	非正社員	272	1.1	4.4	11.8	19.5	40.8	22.4	-	
正社員	年齢	55～59歳	441	0.9	7.5	18.6	25.2	45.6	1.8	0.5
		60歳以上	218	1.8	4.6	11.9	15.1	42.7	22.9	0.9
	職種	管理的職業従事者	254	0.8	2.4	8.3	18.5	60.6	8.7	0.8
		専門的・技術的職業従事者	104	1.0	10.6	15.4	28.8	33.7	9.6	1.0
		事務従事者	91	-	3.3	16.5	19.8	50.5	9.9	-
		販売従事者+サービス職業従事者	83	2.4	13.3	28.9	20.5	30.1	3.6	1.2
		保安+生産工程+輸送+建設+運搬・清掃	99	2.0	10.1	25.3	25.3	27.3	10.1	-
	役職	社長・役員+部長クラス	181	-	1.1	5.5	20.4	63.0	8.8	1.1
		課長クラス+係長・主任クラス	168	1.8	3.6	10.7	20.2	51.2	11.9	0.6
		一般	288	1.4	11.5	27.1	25.0	28.1	6.6	0.3
	企業規模	1000人以上	89	1.1	2.2	10.1	21.3	55.1	10.1	-
		300～999人	227	0.9	6.6	14.1	22.5	49.8	5.7	0.4
		100～299人	266	1.9	7.9	18.8	22.6	38.3	9.8	0.8
99人以下		64	-	6.3	23.4	18.8	35.9	14.1	1.6	

(2) 経験した仕事内容(職種)

最も長く勤務していた会社で経験した仕事内容(職種)は、「管理的職業従事者」が52.4%で最も多く、ついで、「専門的・技術的職業従事者」(38.3%)、「事務従事者」(33.3%)、「販売従事者」(17.1%)、「サービス職業従事者」(10.8%)、「生産工程従事者」(10.0%)がこれに続いている(図表3-32)。

これを雇用形態別にみると、「正社員」では「管理的職業従事者」及び「販売従事者」、「非正社員」では「専門的・技術的職業従事者」、「生産工程従事者」及び「輸送・機械運転従事者」、を経験した仕事内容(職種)として挙げる者が多くなっている。

正社員に関して、第1に、年齢別にみると、「60歳以上」は「55～59歳」よりも「管理的職業従事者」及び「生産工程従事者」、を経験した仕事内容(職種)として挙げる者が多くなっている。

第2に、役職別にみると、役職が高くなるほど「管理的職業従事者」を経験した仕事内容(職種)として挙げる者が多くなっている。

第3に、勤務している企業の規模別にみると、規模が大きい企業に勤務している者ほど「管理的職業従事者」及び「事務従事者」、これに対して、規模が小さい企業に勤務している者ほど「輸送・機械運転従事者」、を挙げる者が多くなっている。

図表3-32. 最も長く勤務していた会社経験した仕事内容（職種）（複数回答）

（単位：％）

		件数	管理的職業	専門的・技術的職業	事務	販売	サービス職業	保安職業	生産工程	輸送・機械運転	建設・採掘	運搬・清掃・包装等	その他	無回答	
合計		951	52.4	38.3	33.3	17.1	10.8	2.5	10.0	6.2	1.5	2.1	6.8	0.4	
雇用形態	正社員	659	53.6	37.5	32.5	19.0	11.5	2.4	8.3	4.1	1.2	1.4	6.4	0.5	
	非正社員	272	49.6	42.3	34.6	13.2	9.6	2.9	14.3	11.0	2.2	4.0	7.4	-	
正社員	年齢	55～59歳	441	52.2	36.7	31.5	19.5	11.3	2.0	6.8	3.4	1.4	1.6	6.6	0.5
		60歳以上	218	56.4	39.0	34.4	17.9	11.9	3.2	11.5	5.5	0.9	0.9	6.0	0.5
	役職	社長・役員+部長クラス	181	80.1	36.5	35.9	20.4	9.9	1.7	6.1	1.1	-	0.6	6.1	1.1
		課長クラス+係長・主任クラス	168	57.7	36.9	36.3	16.7	7.1	3.0	8.3	2.4	1.8	1.2	4.2	0.6
		一般	288	33.3	39.6	28.8	18.8	14.9	2.1	9.7	7.3	1.4	1.7	7.6	-
	企業規模	1000人以上	89	67.4	40.4	38.2	20.2	10.1	3.4	10.1	1.1	-	1.1	3.4	-
		300～999人	227	60.4	33.0	33.0	21.1	11.0	0.9	6.6	1.3	-	0.4	6.2	0.4
		100～299人	266	47.0	39.1	32.3	16.9	12.4	3.8	9.4	4.9	2.3	2.3	7.5	0.4
		99人以下	64	40.6	40.6	25.0	15.6	12.5	-	7.8	12.5	3.1	-	7.8	1.6

4. 最も長く勤務していた会社の退職

（1）最も長く勤務していた会社の退職時の年齢

最も長く勤務していた会社の退職時の年齢は、「50～60歳未満」が53.0%で最も多く、ついで、「60歳以上」（22.2%）、「40～50歳未満」（12.6%）がこれに続いている（図表3-33）。

これを現在の雇用形態別にみると、「非正社員」は「正社員」よりも退職した年齢が高くなっている。

正社員に関して、第1に、年齢別にみると、「60歳以上」は「55～59歳」よりも退職した年齢が高くなっている。

第2に、職種別にみると、「管理的職業従事者」及び「事務従事者」で退職した年齢が高く、これに対して、「保安+生産工程+輸送+建設+運搬・清掃」で低くなっている。

第3に、役職別にみると、役職が高くなるほど、退職した年齢が高くなっている。

第4に、規模別にみると、規模が大きい企業に勤務している者ほど、「50～60歳未満」、これに対して、規模が小さい企業に勤務している者ほど、「40～50歳未満」で退職した者が多くなっている。

図表 3-33. 最も長く勤務していた会社の退職時の年齢

(単位：%)

		件数	30歳未満	30歳～40歳未満	40歳～50歳未満	50歳～60歳未満	60歳以上	今も働いている	無回答	
合計		951	1.5	4.8	12.6	53.0	22.2	5.0	0.8	
雇用形態										
正社員		659	1.4	5.2	14.3	56.4	15.9	5.8	1.1	
非正社員		272	1.5	2.9	8.8	45.2	38.2	3.3	-	
正社員	年齢	55～59歳	441	1.6	6.8	17.9	65.1	0.2	7.5	0.9
		60歳以上	218	0.9	1.8	6.9	39.0	47.7	2.3	1.4
	職種	管理的職業従事者	254	0.4	2.4	6.3	62.6	16.9	9.8	1.6
		専門的・技術的職業従事者	104	1.0	5.8	18.3	54.8	16.3	1.9	1.9
		事務従事者	91	-	4.4	13.2	61.5	15.4	5.5	-
		販売従事者+サービス職業従事者	83	3.6	8.4	21.7	41.0	19.3	4.8	1.2
	役職	保安+生産工程+輸送+建設+運搬・清掃	99	3.0	8.1	22.2	55.6	11.1	-	-
		社長・役員+部長クラス	181	0.6	1.7	5.0	62.4	18.8	10.5	1.1
		課長クラス+係長・主任クラス	168	1.2	3.0	11.3	61.3	14.9	6.5	1.8
	企業規模	一般	288	1.7	8.7	22.6	51.0	13.2	2.1	0.7
		1000人以上	89	-	4.5	6.7	67.4	16.9	3.4	1.1
		300～999人	227	1.3	7.0	10.1	59.9	13.2	6.6	1.8
		100～299人	266	1.9	4.1	19.2	52.6	14.7	7.1	0.4
		99人以下	64	1.6	1.6	20.3	46.9	26.6	1.6	1.6

(2) 最も長く勤務していた会社を辞めた理由

最も長く勤務していた会社を辞めた理由は、「定年・契約期間の満了のため」が36.3%で最も多く、ついで、「倒産や経営不振など会社都合のため」(15.8%)、「職場の人間関係がよくなかった」(5.3%)がこれに続いている(図表3-34)。

これを現在の雇用形態別にみると、「非正社員」は「正社員」よりも「定年・契約期間の満了のため」、会社を辞めた理由として挙げる者が多くなっている。

正社員に関して、第1に、年齢別にみると、「55～59歳」では、「倒産や経営不振など会社都合のため」、「60歳以上」では「定年・契約期間の満了のため」を挙げる者が多くなっている。

第2に、職種別にみると、「管理的職業従事者」及び「事務従事者」で「定年・契約期間の満了のため」、「専門的・技術的職業従事者」で「能力・個性・資格を活かせなかった」、「保安+生産工程+輸送+建設+運搬・清掃」で「職場の人間関係がよくなかった」、「会社の将来が不安であった」及び「倒産や経営不振など会社都合のため」を挙げる者が多くなっている。

第3に、役職別にみると、役職が高くなるほど、「定年・契約期間の満了のため」、これに対して、役職が低くなるほど、「倒産や経営不振など会社都合のため」を挙げる者が多くなっている。

第4に、規模別にみると、規模に関わらず、「定年・契約期間の満了のため」を挙げる者の比率はほぼ同じである。

図表 3-34. 最も長く勤務していた会社を辞めた理由

(単位：%)

件数	仕事の内容に興味を持てなかつた	能力・個性・資格を活かせなかつた	職場の人間関係が悪くなつた	会社の将来が不安であつた	給与などの収入に不満があつた	労働時間が、休日などの労働条件が悪かつた	結婚の滞り、事情、出産、育児、介護等の家のため	定年・契約期間の満了のため	倒産や経営不振など会社都合のため	その他	無回答
合計	951	1.7	5.3	4.1	1.7	1.7	2.9	36.3	15.8	26.1	1.9
雇用形態											
正社員	659	1.8	5.5	4.9	1.8	1.6	2.8	30.1	15.8	30.6	2.0
非正社員	272	1.1	4.6	2.7	1.1	1.5	3.0	51.3	15.2	16.3	1.5
年齢											
55～59歳	441	3.5	5.9	6.2	1.7	1.5	3.7	16.8	19.3	37.9	1.0
60歳以上	218	2.4	4.8	2.4	1.9	1.9	1.0	55.7	9.0	16.7	3.8
職種											
管理的職業従事者	254	2.7	2.7	4.9	-	0.4	1.8	36.0	11.1	39.1	0.9
専門的・技術的職業従事者	104	5.0	6.0	3.0	4.0	3.0	4.0	25.0	17.0	26.0	2.0
事務従事者	91	1.2	2.3	2.3	-	1.2	3.5	38.4	15.1	31.4	2.3
販売従事者+サービス職業従事者	83	2.6	3.8	5.1	5.1	5.1	-	29.5	17.9	23.1	3.8
保安+生産工程+輸送+建設+運搬+清掃	99	5.1	-	13.1	3.0	4.0	1.0	18.2	26.3	20.2	-
正社員											
社長・役員+部長クラス	181	2.5	1.3	2.5	4.4	-	1.9	41.3	6.9	36.9	2.5
課長クラス+係長・主任クラス	168	4.5	1.9	1.9	1.9	0.6	0.6	31.2	16.2	37.7	1.9
一般	288	2.9	2.1	9.3	6.8	3.2	2.9	22.1	20.7	23.6	1.8
企業規模											
1000人以上	89	2.4	1.2	5.9	2.4	1.2	1.2	29.4	11.8	43.5	-
300～999人	227	2.9	1.9	2.9	6.7	1.4	2.9	29.3	15.4	34.1	1.0
100～299人	266	3.7	2.4	7.3	4.9	2.0	4.1	30.1	17.9	23.2	2.8
99人以下	64	3.2	-	6.5	3.2	3.2	-	29.0	16.1	33.9	3.2

4節 最も長く勤務していた会社の能力開発政策と職業生活

1. 最も長く勤務していた会社の能力開発政策

最も長く勤務していた会社の能力開発政策についてみると（図表3-35）、「責任ある仕事に就く機会を提供していた」（「あてはまる」＋「ややあてはまる」の合計比率：56.5％）を挙げる者が最も多く、ついで、「組織内で能力を向上させる機会を提供していた」（同54.6％）、「チャレンジすることが認められた」（同52.5％）、「多様なスキルを身につける機会していた」（同51.4％）、「フレキシブルに対応することが求められた」（同51.2％）、「積極的に配置転換を行っていた」（同46.1％）がこれに続いている。

図表3-35. 最も長く勤務していた会社の能力開発政策（951名）

（単位：％）

	あてはまる	あてはまる		どちらともいえない	あてはまらない			無回答
		あてはまる	ややあてはまる		いあまりあてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	
積極的に配置転換を行っていた	46.1	19.5	26.6	23.9	12.7	14.3	27.0	3.0
フレキシブルに対応することが求められた	51.2	18.6	32.6	29.5	8.6	7.0	15.6	3.6
チャレンジすることが認められた	52.5	20.8	31.7	26.3	11.8	6.6	18.4	2.8
組織内で能力を向上させる機会を提供していた	54.6	22.1	32.5	26.5	10.0	6.3	16.3	2.6
多様なスキルを身につける機会していた	51.4	18.2	33.2	28.9	10.1	6.6	16.7	2.9
責任ある仕事に就く機会を提供していた	56.5	20.0	36.5	26.9	9.1	4.9	14.0	2.5

これを得点化して、雇用形態別にみると（図表3-36）、「非正社員」よりも「正社員」で「フレキシブルに対応することが求められた」を挙げる者が多くなっている。

正社員に関して、第1に、年齢別にみると、「55～59歳」よりも「60歳以上」で「チャレンジすることが認められた」、「組織内で能力を向上させる機会を提供していた」及び「多様なスキルを身につける機会していた」を挙げる者が多くなっている。

第2に、職種別にみると、「管理的職業従事者」で、最も長く勤務していた会社の能力開発政策に関するすべての項目を挙げる者が多くなっている。これに対して、「保安＋生産工程＋輸送＋建設＋運搬・清掃」で「積極的に配置転換を行っていた」、「フレキシブルに対応することが求められた」、「チャレンジすることが認められた」及び「責任ある仕事に就く機会を提供していた」、「販売従事者＋サービス職業従事者」で「組織内で能力を向上させる機会を提供していた」及び「多様なスキルを身につける機会していた」を挙げる者が少なくなっている。

第3に、役職別にみると、役職が高くなるほど、すべての項目に、第4に、勤務してい

る企業の規模別にみると、規模が大きい企業に勤務している者ほど、「積極的に配置転換を行っていた」以外のすべての項目を挙げる者が多くなっている。

図表 3-36. 得点化してみた最も長く勤務していた会社の能力開発政策

(単位：得点)

		件数	積極的に配置転換を行っていた	フレキシブルに求めた	チャレンジすること	組織内で能力を向上させる機会を提供した	多様なスキルを身につける機会を身に着けた	責任ある仕事に就く機会を提供した	
合計		951	3.25	3.49	3.50	3.56	3.48	3.59	
雇用形態	正社員	659	3.29	3.55	3.52	3.55	3.48	3.62	
	非正社員	272	3.16	3.38	3.45	3.57	3.48	3.55	
正社員	年齢	55～59歳	441	3.29	3.55	3.49	3.49	3.44	3.59
		60歳以上	218	3.30	3.56	3.60	3.68	3.58	3.68
	職種	管理的職業従事者	254	3.74	3.84	3.86	3.87	3.78	3.91
		専門的・技術的職業従事者	104	3.03	3.38	3.60	3.52	3.57	3.60
		事務従事者	91	3.22	3.51	3.38	3.46	3.41	3.58
		販売従事者+サービス職業従事者	83	2.95	3.39	3.15	3.15	2.98	3.28
		保安+生産工程+輸送+建設+運搬・清掃	99	2.71	3.18	3.11	3.21	3.13	3.20
	役職	社長・役員+部長クラス	181	3.71	3.74	3.82	3.94	3.76	3.98
		課長クラス+係長・主任クラス	168	3.54	3.70	3.65	3.67	3.67	3.70
		一般	288	2.90	3.35	3.29	3.26	3.21	3.34
	企業規模	1000人以上	89	3.43	3.77	3.81	3.78	3.62	3.90
		300～999人	227	3.43	3.62	3.63	3.65	3.59	3.70
		100～299人	266	3.17	3.48	3.42	3.46	3.42	3.55
		99人以下	64	3.13	3.29	3.14	3.25	3.19	3.16

(注) 得点：「あてはまる」×5点+「ややあてはまる」×4点+「どちらともいえない」×3点+「あまりあてはまらない」×2点+「あてはまらない」×1点を(件数-無回答の件数)で除した値。

2. 最も長く勤務していた会社での職業生活

(1) 職業生活で取り組んできたこと

最も長く勤務していた会社での職業生活で取り組んできたことについてみると(図表3-37)、「困難な壁に直面してもどうにか乗り越えられると信じていた」(「あてはまる」+「ややあてはまる」の合計比率：69.0%)を挙げる者が最も多く、ついで、「努力さえ惜しまなければ、大抵の問題を対処することができた」(同68.6%)、「周囲の状況の変化に、効果的に対応することができた」(同58.0%)、「問題に直面しても、私にはいくつかの解決策を挙げられるほどの柔軟さが備わっていた」(同57.9%)、「目的を見失わずにゴールを目指すことができた」(53.1%)がこれに続いている。

図表 3-37. 職業生活で取り組んできたこと (951 名)

(単位：%)

	あてはまる	あてはまる		どちらともいえない	あてはまらない			無回答
		あてはまる	ややあてはまる		いあまりあてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	
私は、目的を見失わずにゴールを目指すことができた	53.1	19.1	34.0	30.7	9.1	5.6	14.7	1.5
私は、周囲の状況の変化に、効果的に対応することができた	58.0	16.6	41.4	30.5	7.6	2.5	10.1	1.4
私は、困難な壁に直面してもどうにか乗り越えられると信じていた	69.0	20.9	48.1	22.7	4.9	1.9	6.8	1.5
私は、努力さえ惜しまなければ、大抵の問題を対処することができた	68.6	22.4	46.2	24.1	4.5	1.6	6.1	1.3
問題に直面しても、私にはいくつかの解決策を挙げられるほどの柔軟さが備わっていた	57.9	16.0	41.9	32.2	6.4	2.2	8.6	1.4

これを得点化して、雇用形態別にみると（図表 3-38）、雇用形態に関わらず、職業生活で取り組んできたことはほぼ同じである。

正社員に関して、第 1 に、年齢別にみると、「55～59 歳」よりも「60 歳以上」で「目的を見失わずにゴールを目指すことができた」、「周囲の状況の変化に、効果的に対応することができた」及び「努力さえ惜しまなければ、大抵の問題を対処することができた」を挙げる者が多くなっている。

第 2 に、職種別にみると、「管理的職業従事者」で、最も長く勤務していた会社での職業生活で取り組んできたことに関するすべての項目を挙げる者が多くなっている。これに対して、「保安＋生産工程＋輸送＋建設＋運搬・清掃」ですべての項目を挙げる者が少なくなっている。

第 3 に、役職別にみると、役職が高くなるほど、すべての項目を、第 4 に、勤務している企業の規模別にみると、規模が大きい企業に勤務している者ほど、「努力さえ惜しまなければ、大抵の問題を対処することができた」以外のすべての項目を挙げる者が多くなっている。

図表 3-38. 得点化してみた職業生活で取り組んできたこと

(単位：得点)

		件数	目的を見失わずにゴールを目指すことができた	周囲の状況の変化に、効果的に対応することができた	私は、困難な壁に直面してもどうにか乗り越えられたと信じていた	努力さえ惜しまなければ、大抵の問題を対処することができた	問題に直面しても、私にはいくつかの解決策を準備していた	
合計		951	3.53	3.63	3.82	3.84	3.64	
雇用形態	正社員	659	3.50	3.61	3.80	3.83	3.62	
	非正社員	272	3.60	3.71	3.89	3.88	3.70	
正社員	年齢	55～59歳	441	3.37	3.51	3.75	3.75	3.56
		60歳以上	218	3.77	3.80	3.90	3.98	3.74
	職種	管理的職業従事者	254	3.78	3.87	4.01	4.07	3.84
		専門的・技術的職業従事者	104	3.53	3.43	3.69	3.77	3.54
		事務従事者	91	3.43	3.57	3.77	3.80	3.56
		販売従事者+サービス職業従事者	83	3.23	3.50	3.78	3.67	3.45
		保安+生産工程+輸送+建設+運搬・清掃	99	3.13	3.31	3.50	3.50	3.36
	役職	社長・役員+部長クラス	181	3.84	3.87	4.03	4.10	3.89
		課長クラス+係長・主任クラス	168	3.63	3.60	3.82	3.89	3.65
		一般	288	3.20	3.40	3.61	3.59	3.40
	企業規模	1000人以上	89	3.70	3.78	3.91	3.90	3.75
		300～999人	227	3.50	3.63	3.88	3.93	3.69
		100～299人	266	3.46	3.59	3.77	3.77	3.61
		99人以下	64	3.34	3.30	3.44	3.57	3.13

(注) 得点：「あてはまる」×5点+「ややあてはまる」×4点+「どちらともいえない」×3点+「あまりあてはまらない」×2点+「あてはまらない」×1点を(件数-無回答の件数)で除した値。

(2) 主に担当した仕事内容

最も長く勤務していた会社で主に担当していた仕事内容についてみると(図表3-39)、「職場の目標設定に関わる仕事」(「あてはまる」+「ややあてはまる」の合計比率：57.4%)を挙げる者が最も多く、ついで、「他の部署の人と頻繁に接する仕事」(同51.5%)、「納入業者や顧客などといった会社外の人と接する仕事」(同49.8%)、「職場を改善する方法の検討や提案に関わる仕事」(同49.3%)、「長期的な課題の解決方法の検討に関わる仕事」(同46.0%)、「職場の仲間への情報提供に関わる仕事」(同45.3%)、「新しい手続きや方法を考える仕事」(41.0%)、「予算獲得のための提案書作成に関わる仕事」(同35.8%)がこれに続いている。

図表 3-39. 主に担当した仕事内容 (951 名)

(単位 : %)

	あてはまる			どちらともいえない	あてはまらない			無回答
	あてはまる	ややあてはまる	あてはまらない		あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	
長期的な課題の解決方法の検討に関わる仕事	46.0	15.9	30.1	24.3	16.2	11.8	28.0	1.8
新しい手続きや方法を考える仕事	41.0	12.4	28.6	25.8	19.5	12.1	31.6	1.7
職場を改善する方法の検討や提案に関わる仕事	49.3	14.7	34.6	24.8	14.4	9.8	24.2	1.7
職場の目標設定に関わる仕事	57.4	20.8	36.6	20.9	10.4	9.1	19.5	2.1
予算獲得のための提案書作成に関わる仕事	35.8	11.6	24.2	23.1	19.6	19.7	39.3	1.9
納入業者や顧客などといった会社外の人と接する仕事	49.8	23.9	25.9	16.9	14.6	16.8	31.4	1.9
職場の仲間への情報提供に関わる仕事	45.3	14.2	31.1	25.8	15.4	11.6	27.0	2.0
他の部署の人と頻繁に接する仕事	51.5	19.6	31.9	23.3	12.5	10.9	23.4	1.8

これを得点化して、雇用形態別にみると（図表 3-40）、「正社員」は「非正社員」よりも「長期的な課題の解決方法の検討に関わる仕事」及び「予算獲得のための提案書作成に関わる仕事」を挙げる者が多くなっている。

正社員に関して、第 1 に、年齢別にみると、「55～59 歳」よりも「60 歳以上」で「長期的な課題の解決方法の検討に関わる仕事」を挙げる者が多くなっている。

第 2 に、職種別にみると、「管理的職業従事者」で、最も長く勤務していた会社で主に担当していた仕事内容に関するすべての項目を挙げる者が多くなっている。これに対して、「保安＋生産工程＋輸送＋建設＋運搬・清掃」ですべての項目を挙げる者が少なくなっている。

第 3 に、役職別にみると、役職が高くなるほど、すべての項目、第 4 に、勤務している企業の規模別にみると、規模が大きい企業に勤務している者ほど、「長期的な課題の解決方法の検討に関わる仕事」、「新しい手続きや方法を考える仕事」、「職場を改善する方法の検討や提案に関わる仕事」、「職場の目標設定に関わる仕事」、「職場の仲間への情報提供に関わる仕事」及び「他の部署の人と頻繁に接する仕事」を挙げる者が多くなっている。

図表 3-40. 得点化してみた主に担当した仕事内容

(単位：得点)

		件数	長期的な課題の解決	新しい手続きや方法を考える仕事	職場の改善や提案に関する仕事	職場の目標設定に関する仕事	案件の作成や獲得のための提案	納入業者や顧客などとの接点に関する仕事	職場の仲間への情報提供に関する仕事	他部署の人と頻りに接する仕事	
合計		951	3.22	3.10	3.31	3.51	2.88	3.26	3.21	3.37	
雇用形態	正社員	659	3.28	3.12	3.33	3.52	2.94	3.31	3.23	3.42	
	非正社員	272	3.09	3.06	3.27	3.48	2.75	3.15	3.19	3.27	
正社員	年齢	55～59歳	441	3.23	3.10	3.29	3.47	2.91	3.30	3.21	3.38
		60歳以上	218	3.37	3.17	3.41	3.61	3.01	3.33	3.28	3.48
	職種	管理的職業従事者	254	3.71	3.54	3.70	3.92	3.28	3.46	3.56	3.85
		専門的・技術的職業従事者	104	3.29	3.04	3.26	3.38	2.88	3.18	3.13	3.23
		事務従事者	91	3.21	2.98	3.28	3.50	2.84	3.22	3.12	3.34
		販売従事者+サービス職業従事者	83	2.90	2.84	3.07	3.31	2.78	3.41	3.13	3.33
		保安+生産工程+輸送+建設+運搬・清掃	99	2.76	2.67	2.89	2.98	2.57	3.10	2.79	2.83
	役職	社長・役員+部長クラス	181	3.80	3.46	3.66	3.93	3.25	3.42	3.56	3.93
		課長クラス+係長・主任クラス	168	3.44	3.35	3.49	3.78	3.17	3.39	3.42	3.63
		一般	288	2.87	2.76	3.01	3.10	2.59	3.19	2.90	2.95
	企業規模	1000人以上	89	3.44	3.34	3.51	3.67	2.99	3.35	3.45	3.66
		300～999人	227	3.34	3.17	3.41	3.64	2.99	3.38	3.35	3.56
		100～299人	266	3.24	3.05	3.24	3.42	2.95	3.34	3.09	3.29
99人以下		64	2.98	2.84	3.07	3.21	2.62	2.72	3.02	2.95	

(注) 得点：「あてはまる」×5点+「ややあてはまる」×4点+「どちらともいえない」×3点+「あまりあてはまらない」×2点+「あてはまらない」×1点を(件数-無回答の件数)で除した値。

(3) 仕事・キャリア・収入に関する満足度

最も長く勤務していた会社での仕事・キャリア・収入に関する満足度についてみると(図表3-41)、「仕事を通じて、為し得たことに満足」(「あてはまる」+「ややあてはまる」)の合計比率：68.9%を挙げる者が最も多く、ついで、「自分のキャリア目標に向けて進んでいることに満足」(同52.3%)、「目指したスキルを身につけることに向けて進んでいることに満足」(同47.4%)、「収入に関して、目指すべき目標に向けて進んでいることに満足」(同46.5%)がこれに続いている。

図表 3-41. 仕事・キャリア・収入に関する満足度

(単位：%)

	あてはまる			どちらともいえない	あてはまらない			無回答
	あてはまる	ややあてはまる	あてはまらない					
仕事を通じて、為し得たことに満足していた	68.9	23.2	45.7	21.6	5.5	2.6	8.1	1.4
自分のキャリア目標に向けて進んでいることに満足していた	52.3	15.4	36.9	32.3	10.2	4.0	14.2	1.3
収入に関して、目指すべき目標に向けて進んでいることに満足していた	46.5	11.3	35.2	35.9	11.8	4.5	16.3	1.4
目指したスキルを身につけることに向けて進んでいることに満足していた	47.4	13.2	34.2	37.0	10.2	4.1	14.3	1.3

これを得点化して、雇用形態別にみると（図表3-42）、雇用形態に関わらず、最も長く勤務していた会社での仕事・キャリア・収入に関する満足度はほぼ同じである。

正社員に関して、第1に、年齢別にみると、「55～59歳」よりも「60歳以上」で「自分のキャリア目標に向けて進んでいることに満足」及び「収入に関して、目指すべき目標に向けて進んでいることに満足」を挙げる者が多くなっている。

第2に、職種別にみると、「管理的職業従事者」で、「仕事を通じて、為し得たことに満足」、「自分のキャリア目標に向けて進んでいることに満足」及び「収入に関して、目指すべき目標に向けて進んでいることに満足」、「専門的・技術的職業従事者」で「目指したスキルを身につけることに向けて進んでいることに満足」を挙げる者が多くなっている。これに対して、「販売従事者+サービス職業従事者」で「収入に関して、目指すべき目標に向けて進んでいることに満足」及び「目指したスキルを身につけることに向けて進んでいることに満足」、「保安+生産工程+輸送+建設+運搬・清掃」で「仕事を通じて、為し得たことに満足」、「自分のキャリア目標に向けて進んでいることに満足」及び「目指したスキルを身につけることに向けて進んでいることに満足」を挙げる者が少なくなっている。

第3に、役職別にみると、役職が高くなるほど、第4に、勤務している企業の規模別にみると、規模が大きい企業に勤務している者ほど、すべての項目で満足度が高くなっている。

図表3-42. 得点化してみた仕事・キャリア・収入に関する満足度

（単位：得点）

		件数	満足した仕事を通じて、	自分の目標に向けて進んでいることに関して、	収入に関して、目指すべき目標に向けて進んでいることに関して、	目指したスキルを身につけることに関して、	
合計		951	3.83	3.50	3.37	3.43	
雇用形態	正社員	659	3.82	3.50	3.36	3.42	
	非正社員	272	3.85	3.53	3.41	3.46	
正社員	年齢	55～59歳	441	3.77	3.42	3.31	3.36
		60歳以上	218	3.94	3.67	3.48	3.54
	職種	管理的職業従事者	254	4.08	3.71	3.63	3.59
		専門的・技術的職業従事者	104	3.81	3.58	3.24	3.61
		事務従事者	91	3.72	3.33	3.32	3.32
		販売従事者+サービス職業従事者	83	3.61	3.34	3.08	3.13
		保安+生産工程+輸送+建設+運搬・清掃	99	3.54	3.24	3.13	3.13
	役職	社長・役員+部長クラス	181	4.18	3.81	3.64	3.63
		課長クラス+係長・主任クラス	168	3.82	3.53	3.45	3.51
		一般	288	3.62	3.31	3.16	3.28
	企業規模	1000人以上	89	3.98	3.69	3.62	3.55
		300～999人	227	3.95	3.57	3.38	3.45
		100～299人	266	3.73	3.42	3.31	3.40
99人以下		64	3.44	3.28	3.13	3.20	

（注）得点：「あてはまる」×5点+「ややあてはまる」×4点+「どちらともいえない」×3点+「あまりあてはまらない」×2点+「あてはまらない」×1点を（件数-無回答の件数）で除した値。

(4) コミュニケーションスキルの保有状況

最も長く勤務していた会社でのコミュニケーションスキルの保有状況についてみると（図表3-43）、「自分の感情をコントロールすることができる方だと思う」（「あてはまる」＋「ややあてはまる」の合計比率：65.7%）を挙げる者が最も多く、ついで、「周りの人や状況に合わせて生活することができる方だと思う」（同64.7%）、「自分の気持ちを自分でよく理解している方だと思う」（同62.9%）、「誰かの立場になってその人の気持ちを理解することができる方だと思う」（同60.9%）、「物事を客観的に捉えることは難しくないと思う」（同59.3%）、「周りの人とよい関係を築くことは難しくないと思う」（同59.1%）、「自分の気持ちを言葉にすることは難しくないと思う」（同51.2%）、「ストレスに上手く対処することができる方だと思う」（同48.5%）、「人をうまく扱うことができる方だと思う」（同48.1%）、「自己主張することができる方だと思う」（同39.5%）、「大抵の物事に対して楽観的な見方をしがちだと思う」（同38.3%）、「他人の感情に影響を与えることができると思う」（同37.7%）がこれに続いている。

図表3-43. コミュニケーションスキルの保有状況

（単位：％）

	あてはまる		ややあてはまる	どちらともいえない	あてはまらない		無回答	
	あてはまる	あてはまる			あまりあてはまらない	あてはまらない		
自分の気持ちを言葉にすることは難しくないと思う	51.2	15.0	36.2	31.7	12.1	3.5	15.6	1.6
物事を客観的に捉えることは難しくないと思う	59.3	15.5	43.8	31.2	5.9	1.9	7.8	1.7
自分の感情をコントロールすることができる方だと思う	65.7	17.6	48.1	25.2	5.7	1.9	7.6	1.6
人をうまく扱うことができる方だと思う	48.1	10.0	38.1	37.6	10.4	2.5	12.9	1.4
自分の気持ちを自分でよく理解している方だと思う	62.9	14.3	48.6	30.6	4.4	0.6	5.0	1.5
他人の感情に影響を与えることができると思う	37.7	5.8	31.9	48.7	9.9	2.3	12.2	1.5
大抵の物事に対して楽観的な見方をしがちだと思う	38.3	7.5	30.8	39.6	16.9	3.8	20.7	1.4
周りの人や状況に合わせて生活することができる方だと思う	64.7	11.4	53.3	26.7	6.0	1.3	7.3	1.4
ストレスに上手く対処することができる方だと思う	48.5	10.1	38.4	36.7	10.3	3.0	13.3	1.5
誰かの立場になってその人の気持ちを理解することができる方だと思う	60.9	11.1	49.8	32.3	4.2	1.1	5.3	1.5
周りの人とよい関係を築くことは難しくないと思う	59.1	10.5	48.6	32.4	5.8	1.3	7.1	1.5
自己主張することができる方だと思う	39.5	7.0	32.5	43.1	12.9	3.0	15.9	1.4

これを得点化して、雇用形態別にみると（図表3-44）、雇用形態に関わらず、最も長く勤務していた会社でのコミュニケーションスキルの保有状況はほぼ同じである。

正社員に関して、第1に、年齢別にみると、「55～59歳」よりも「60歳以上」で「自分の気持ちを言葉にすることは難しくないと思う」、「ストレスに上手く対処することができる方だと思う」及び「自己主張することができる方だと思う」を挙げる者が多くなっている。

第2に、職種別にみると、「管理的職業従事者」で「大抵の物事に対して楽観的な見方をしがちだと思う」以外のすべての項目、「事務従事者」で「自分の感情をコントロールすることができる方だと思う」、「自分の気持ちを自分でよく理解している方だと思う」及び「大抵の物事に対して楽観的な見方をしがちだと思う」、「保安＋生産工程＋輸送＋建設＋運搬・清掃」で「大抵の物事に対して楽観的な見方をしがちだと思う」を挙げる者が多くなっている。

第3に、役職別にみると、役職が高くなるほど、「自分の気持ちを言葉にすることは難しくないと思う」、「物事を客観的に捉えることは難しくないと思う」、「人をうまく扱うことができる方だと思う」、「自分の気持ちを自分でよく理解している方だと思う」、「他人の感情に影響を与えることができると思う」、「ストレスに上手く対処することができる方だと思う」、「誰かの立場になってその人の気持ちを理解することができる方だと思う」、「周りの人とよい関係を築くことは難しくないと思う」及び「自己主張することができる方だと思う」を挙げる者が多くなっている。

第4に、勤務している企業の規模別にみると、規模が大きい企業に勤務している者ほど、「自分の気持ちを言葉にすることは難しくないと思う」、「物事を客観的に捉えることは難しくないと思う」、「他人の感情に影響を与えることができると思う」及び「誰かの立場になってその人の気持ちを理解することができる方だと思う」を挙げる者が多くなっている。

5 節 定年経験の状況

1. 定年経験の有無

定年を経験したことが「ある」は 33.3%、「ない」は 55.0%である（図表 3-45）。

これを雇用形態別にみると、「正社員」よりも「非正社員」で定年を経験したことが「ある」の比率が高くなっている。

正社員に関して、第 1 に、年齢別にみると、「60 歳以上」では、「定年経験がある」が 72.9%を占めている。

第 2 に、職種別にみると、「専門的・技術的職業従事者」及び「事務従事者」で「定年経験がある」者が多く、これに対して、「保安+生産工程+輸送+建設+運搬・清掃」で少なくなっている。

第 3 に、役職別にみると、役職に関わらず、「定年経験がある」比率はほぼ同じである。

第 4 に、勤務している企業の規模別にみると、規模と「定年経験がある」比率との間に有意な関係は見られない。

図表 3-45. 定年経験の有無

(単位：%)

		件数	ある	ない	わからない	無回答	
合計		951	33.3	55.0	0.9	10.7	
雇用形態	正社員	659	24.1	63.1	0.6	12.1	
	非正社員	272	56.3	34.9	1.8	7.0	
正社員	年齢	55～59歳	-	81.9	0.5	17.7	
		60歳以上	218	72.9	25.2	0.9	0.9
	職種	管理的職業従事者	254	20.9	62.6	0.4	16.1
		専門的・技術的職業従事者	104	29.8	61.5	-	8.7
		事務従事者	91	31.9	54.9	1.1	12.1
		販売従事者+サービス職業従事者	83	27.7	59.0	-	13.3
		保安+生産工程+輸送+建設+運搬・清掃	99	17.2	76.8	2.0	4.0
	役職	社長・役員+部長クラス	181	23.8	56.9	-	19.3
		課長クラス+係長・主任クラス	168	22.0	63.1	1.2	13.7
		一般	288	22.6	69.8	0.7	6.9
	企業規模	1000人以上	89	27.0	59.6	-	13.5
		300～999人	227	20.7	67.4	0.4	11.5
		100～299人	266	23.3	62.4	0.8	13.5
		99人以下	64	34.4	60.9	-	4.7

2. 最初に定年を経験した組織

定年を経験した者のなかで、最初に定年を経験した組織についてみると（図表 3-46）、「直前の組織」が 68.5%で最も多く、ついで、「直前よりも前の組織」（19.2%）、「今の組織」（11.4%）がこれに続いている。

これを雇用形態別にみると、「正社員」よりも「非正社員」で「今の組織」の比率が高くなっている。

正社員に関して、第1に、職種別にみると、すべての職種で「直前の組織」が多くなっているが、とくに、「専門的・技術的職業従事者」でその傾向が顕著に見られる。また、「販売従事者+サービス職業従事者」で「今の組織」、「保安+生産工程+輸送+建設+運搬・清掃」で「直前よりも前の組織」を挙げる者が多くなっている。

第2に、役職別にみると、役職が低くなるほど、「直前よりも前の組織」を挙げる者が多くなっている。

第3に、勤務している企業の規模別にみると、規模と最初に定年を経験した組織との間に有意な関係は見られない。

図表3-46. 最初に定年を経験した組織

(単位：%)

		件数	今の組織	直前の組織	直前より前の組織	無回答	
合計		317	11.4	68.5	19.2	0.9	
雇用形態	正社員	159	8.8	69.2	20.8	1.3	
	非正社員	153	14.4	66.7	18.3	0.7	
正社員	年齢	55～59歳	-	-	-	-	
		60歳以上	159	8.8	69.2	20.8	1.3
	職種	管理的職業従事者	53	9.4	67.9	18.9	3.8
		専門的・技術的職業従事者	31	6.5	74.2	19.4	-
		事務従事者	29	6.9	69.0	24.1	-
		販売従事者+サービス職業従事者	23	13.0	69.6	17.4	-
		保安+生産工程+輸送+建設+運搬・清掃	17	5.9	58.8	35.3	-
	役職	社長・役員+部長クラス	43	14.0	67.4	16.3	2.3
		課長クラス+係長・主任クラス	37	-	75.7	21.6	2.7
		一般	65	9.2	67.7	23.1	-
	企業規模	1000人以上	24	20.8	66.7	12.5	-
		300～999人	47	6.4	74.5	19.1	-
		100～299人	62	4.8	62.9	29.0	3.2
		99人以下	22	13.6	72.7	13.6	-

3. 継続雇用の希望の有無

定年を経験した者のなかで、最初に定年を経験した組織で、継続雇用を「希望した」は50.2%で最も多く、ついで、「希望しなかった」(37.9%)、「継続雇用制度はなかった」(10.1%)がこれに続いている(図表3-47)。

これを雇用形態別にみると、「正社員」よりも「非正社員」で「希望した」比率が高くなっている。

正社員に関して、第1に、職種別にみると、「事務従事者」で「希望した」及び「継続雇

用精度はなかった」、これに対して、「販売従事者＋サービス職業従事者」で「希望しなかった」、を挙げる者が多くなっている。

第2に、役職別にみると、役職と継続雇用の希望の有無との間に有意な関係が見られない。

第3に、勤務している企業の規模別にみると、役職と同様に、規模と継続雇用の希望の有無との間に有意な関係が見られない。

図表3-47. 継続雇用の希望の有無

(単位：%)

		件数	希望しなかった	希望した	継続雇用制度はない	無回答	
合計		317	37.9	50.2	10.1	1.9	
雇用形態	正社員	159	42.8	45.3	10.1	1.9	
	非正社員	153	32.0	55.6	10.5	2.0	
正社員	年齢	55～59歳	-	-	-	-	
		60歳以上	159	42.8	45.3	10.1	1.9
	職種	管理的職業従事者	53	47.2	45.3	5.7	1.9
		専門的・技術的職業従事者	31	48.4	45.2	3.2	3.2
		事務従事者	29	20.7	55.2	24.1	-
		販売従事者＋サービス職業従事者	23	60.9	30.4	8.7	-
		保安＋生産工程＋輸送＋建設＋運搬・清掃	17	41.2	41.2	11.8	5.9
	役職	社長・役員＋部長クラス	43	44.2	53.5	2.3	-
		課長クラス＋係長・主任クラス	37	45.9	43.2	8.1	2.7
		一般	65	38.5	44.6	13.8	3.1
	企業規模	1000人以上	24	41.7	41.7	12.5	4.2
		300～999人	47	53.2	36.2	8.5	2.1
		100～299人	62	37.1	48.4	12.9	1.6
		99人以下	22	31.8	63.6	4.5	-

4. 継続雇用を希望しなかった理由

定年を経験した者のなかで、最初に定年を経験した組織で、継続雇用を希望しなかった理由は、「仕事以外のことがしたかったため」が21.7%で最も多く、ついで、「希望しても雇用されないことが分かっていたから」(16.7%)、「労働条件が良くなかった」(15.0%)、「必要がなかったため」(13.3%)がこれに続いている(図表3-48)。

これを雇用形態別にみると、「非正社員」よりも「正社員」で「必要がなかったため」及び「希望しても雇用されないことが分かっていたから」を挙げる者が多くなっている。

図表 3-48. 継続雇用を希望しなかった理由（複数回答）

（単位：％）

件数	労働条件が良くない	仕事以外のことが	健康上の不安がある	家族の介護などの問題があったため	必要がなかったため	希望しても雇われないことが分かった	その他	特になし	無回答	
合計	120	15.0	21.7	3.3	2.5	13.3	16.7	35.8	4.2	1.7
雇用形態										
正社員	68	16.2	22.1	2.9	4.4	16.2	20.6	33.8	-	1.5
非正社員	49	14.3	22.4	4.1	-	6.1	12.2	38.8	10.2	2.0

5. 継続雇用の状況

定年を経験した者のなかで、「継続雇用をされた」は48.0%、「継続雇用しなかった、されなかった」は40.9%である（図表 3-49）。

これを雇用形態別にみると、「非正社員」よりも「正社員」で「継続雇用された」比率が高くなっている。

正社員に関して、第1に、職種別にみると、「事務従事者」で「継続雇用された」を挙げる者が多く、これに対して、「販売従事者+サービス職業従事者」で少なくなっている。

第2に、役職別にみると、役職と継続雇用の状況との間に有意な関係が見られない。

第3に、勤務している企業の規模別にみると、役職と同様に、規模と継続雇用の状況との間に有意な関係が見られない。

図表 3-49. 継続雇用の状況

（単位：％）

件数	継続雇用された	た、継続雇用しなかった	無回答			
合計	279	48.0	40.9	11.1		
雇用形態						
正社員	140	45.7	41.4	12.9		
非正社員	134	50.7	40.3	9.0		
正社員	年齢	55～59歳	-	-	-	
		60歳以上	140	45.7	41.4	12.9
	職種	管理的職業従事者	49	49.0	42.9	8.2
		専門的・技術的職業従事者	29	44.8	44.8	10.3
		事務従事者	22	59.1	18.2	22.7
		販売従事者+サービス職業従事者	21	23.8	57.1	19.0
		保安+生産工程+輸送+建設+運搬・清掃	14	35.7	57.1	7.1
	役職	社長・役員+部長クラス	42	47.6	47.6	4.8
		課長クラス+係長・主任クラス	33	48.5	36.4	15.2
		一般	54	44.4	38.9	16.7
	企業規模	1000人以上	20	45.0	40.0	15.0
		300～999人	42	40.5	42.9	16.7
		100～299人	53	43.4	43.4	13.2
99人以下		21	66.7	28.6	4.8	

6. 継続雇用時の就業条件の満足度

定年経験者で、かつ、継続雇用された者の継続雇用時の就業条件の満足度についてみると、「満足している」（「非常に満足」5.2%+「満足」33.6%）は38.8%、「満足していない」（「不満」15.7%+「非常に不満」4.5%）は20.2%である（図表3-50）。

これを得点化して雇用形態別にみると、「非正社員」よりも「正社員」で「満足している」比率が高くなっている。

正社員に関して、第1に、職種別にみると、件数が少ないので注意が必要であるが、参考までに指摘すると、「保安+生産工程+輸送+建設+運搬・清掃」で「満足している」者が多く、これに対して、「販売従事者+サービス職業従事者」で「満足している」者が少なくなっている。

第2に、役職別にみると、役職と継続雇用時の就業条件の満足度との間に有意な関係が見られない。

第3に、勤務している企業の規模別にみると、規模に関わらず、「満足している」比率はほぼ同じである。

図表3-50. 継続雇用時の就業条件の満足度

(単位：%)

		件数	非常に満足	満足	どちらともいえない	不満	非常に不満	無回答	得点	
合計		134	5.2	33.6	40.3	15.7	4.5	0.7	3.20	
雇用形態	正社員	64	7.8	35.9	39.1	12.5	3.1	1.6	3.33	
	非正社員	68	2.9	30.9	42.6	17.6	5.9	-	3.07	
正社員	年齢	55～59歳	-	-	-	-	-	-	-	
		60歳以上	64	7.8	35.9	39.1	12.5	3.1	1.6	3.33
	職種	管理的職業従事者	24	8.3	45.8	33.3	8.3	4.2	-	3.46
		専門的・技術的職業従事者	13	15.4	7.7	46.2	15.4	7.7	7.7	3.08
		事務従事者	13	-	46.2	38.5	15.4	-	-	3.31
		販売従事者+サービス職業従事者	5	-	20.0	40.0	40.0	-	-	2.80
		保安+生産工程+輸送+建設+運搬・清掃	5	20.0	20.0	60.0	-	-	-	3.60
	役職	社長・役員+部長クラス	20	10.0	45.0	35.0	-	10.0	-	3.45
		課長クラス+係長・主任クラス	16	12.5	25.0	31.3	31.3	-	-	3.19
		一般	24	-	37.5	45.8	12.5	-	4.2	3.26
	企業規模	1000人以上	9	11.1	44.4	33.3	-	11.1	-	3.44
		300～999人	17	5.9	41.2	35.3	11.8	5.9	-	3.29
		100～299人	23	8.7	34.8	39.1	13.0	-	4.3	3.41
99人以下		14	7.1	28.6	50.0	14.3	-	-	3.29	

(注) 得点:「非常に満足」×5点+「満足」×4点+「どちらともいえない」×3点+「不満」×2点+「非常に不満」×1点を(件数-無回答の件数)で除した値。